2025年9月期 第3四半期 決算説明会

Financial Results Briefing for Q3 of FY2025

3つの経営要件の達成により営業利益1,000億円を目指す

2025年8月8日
第82回

当資料取扱上の注意

当資料に記載された内容は、2025年8月8日現在において、
一般的に認識されている経済・社会等の情勢並びに
当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、
経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

当資料における表記の定義

GMO-PG	：GMOペイメントゲートウェイ
GMO-EP	：GMOイプシロン
GMO-RP	：GMOリザーブプラス（旧：GMO医療予約技術研究所）
GMO-PS	：GMOペイメントサービス
GMO-FG	：GMOフィナンシャルゲート
GMO-CAS	：GMOカードシステム
物販EC	：アパレル、食品・飲料、化粧品・健康食品、宅配・新聞、日用品・事務用品、CtoC等
非物販EC	：デジコン・通信、ユーティリティ、旅行・チケット、保険、会費・サービス等
PF	：プラットフォーム
MSB	：マネーサービスビジネス（金融関連事業）
BaaS	：Banking as a Service
GMP	：グローバルメジャープレーヤー
PSP	：Payment Service Provider（決済代行事業者）

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

アジェンダ

1. 業績サマリ
2. 成長戦略
3. サステナビリティ
4. 財務ハイライト・参考資料

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

1. 業績サマリ

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

1.1 連結業績サマリ

端末販売の売上未達により売上進捗率73.2%、段階利益は計画以上

（百万円）	24/累3Q実績	25/累3Q実績	前年同期比	25/9期業績予想（進捗率）	25/単3Q実績（前年同期比）
売上収益	54,196	61,002	+12.6% ▸1.3.1	83,377 (73.2%)	20,245 (+11.9%)
売上総利益	35,331	41,319	+16.9%	52,319 (79.0%)	13,779 (+14.2%)
営業利益	19,518	23,444	+20.1%	30,225 (77.6%)	8,130 (+18.4%)
税引前利益	21,878	23,938	+9.4% ▸1.3.3	28,722 (83.3%)	8,186 (−6.5%)
親会社の所有者に帰属する四半期利益	14,249	15,587	+9.4%	18,511 (84.2%)	5,738 (−3.1%)

		25/3Q末 稼動店舗数*1*2/ID数*1	25/単3Q 決済処理件数*1*3	25/単3Q 決済処理金額*1
KPI（前年同期比）	オンライン決済	164,276 店 （+5.5%）	約19.2億件 （+19.9%）	約3.2兆円 （+8.1%） ▸4.8.3
	対面決済	424,534 ID （+17.5%）	約3.6億件 （+41.4%）	約2.2兆円 （+29.7%）
	連結	− −	約22.9億件 （+22.9%）	約5.4兆円 （+16.1%）

*1 稼動店舗数はGMO-PG・EPの数値。ID数はGMO-FGの端末レスを含むアクティブID数（PGのGMO Cashless Platformは除く）。
決済処理件数/金額について、オンライン決済はGMO-PG・EP・PS、対面決済はGMO-FG及びPGのGMO Cashless Platformを含む数値。
*2 稼動店舗数は23/4Qより計上基準を変更。特定案件及びfincode byGMOを除く。これらの案件を含む同時点の加盟店ID数は766,393 ID（前年同期比+15.1%）。
*3 決済処理件数は、フィー売上の計上基準に即し、オンラインはオーソリ（仮売上）や実売上等１決済あたり複数件（１～３件）、対面は１決済あたり１件を計上。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

連結各社における課題に対する施策を推進

	課題	来期以降へ向けた対処
GMO-PG	・特定加盟店影響が4Q以降/来期に顕在化 ・2Qにシステムトラブルに係る一時費用が発生	・営業利益1,000億円の実現に向けた成長戦略 ▶2.2.1 ・追加のコスト及び同様の事象が生じないことを確認済
GMO-FG	・2025年9月期業績予想修正 売上収益：SME領域の端末レスへのシフト 営業利益：ID数及びリカーリング型*の順調な拡大	・ターゲット市場毎の端末販売計画の精度向上 ・パイプラインの着実な実行 ・注力分野ごとの戦略推進により端末獲得を加速
GMO-EP GMO-PS	・売上成長率は底打ちしたが、未だ絶対水準は低位	・グループシナジー及び営業の強化 ・新規事業の成長加速
GMO-RP	・中長期の高成長継続に向けた組織力強化	・規模拡大に応じたリーダー層人材の充実

（百万円）	期初業績予想	修正後業績予想	修正後増減
売上収益	22,200	17,700	－4,500
営業利益	2,020	2,220	＋200

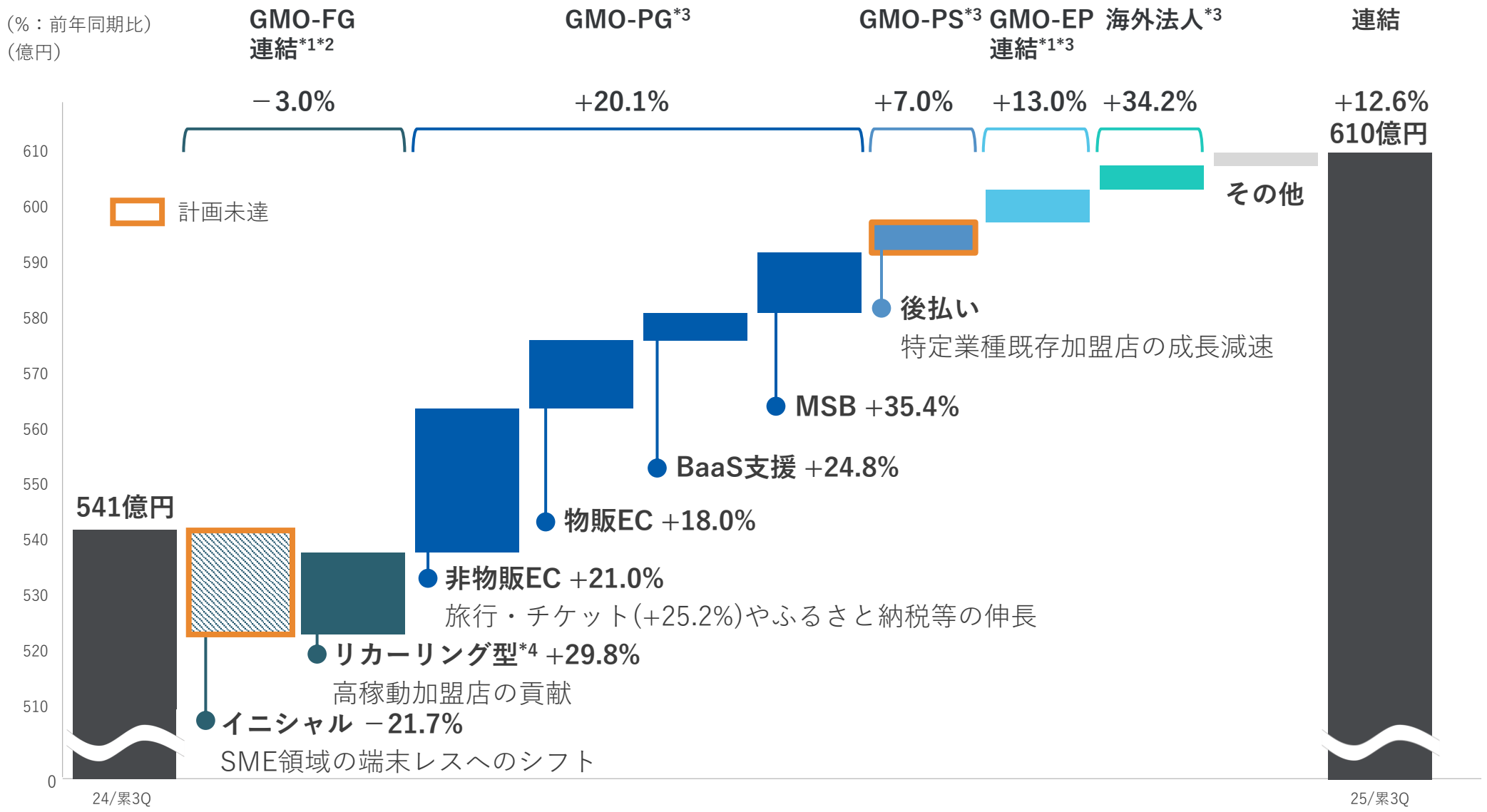
GMO-PG連結
売上収益：開示目標を達成すべく鋭意努力中
営業利益：達成見込み

* リカーリング型売上：主に端末販売により構成されるイニシャル売上除く、ストック・フィー・スプレッド売上

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

1.3.1 連結売上収益の増減要因（累計）

FGイニシャル21.7%減により連結売上は12.6%増にとどまる

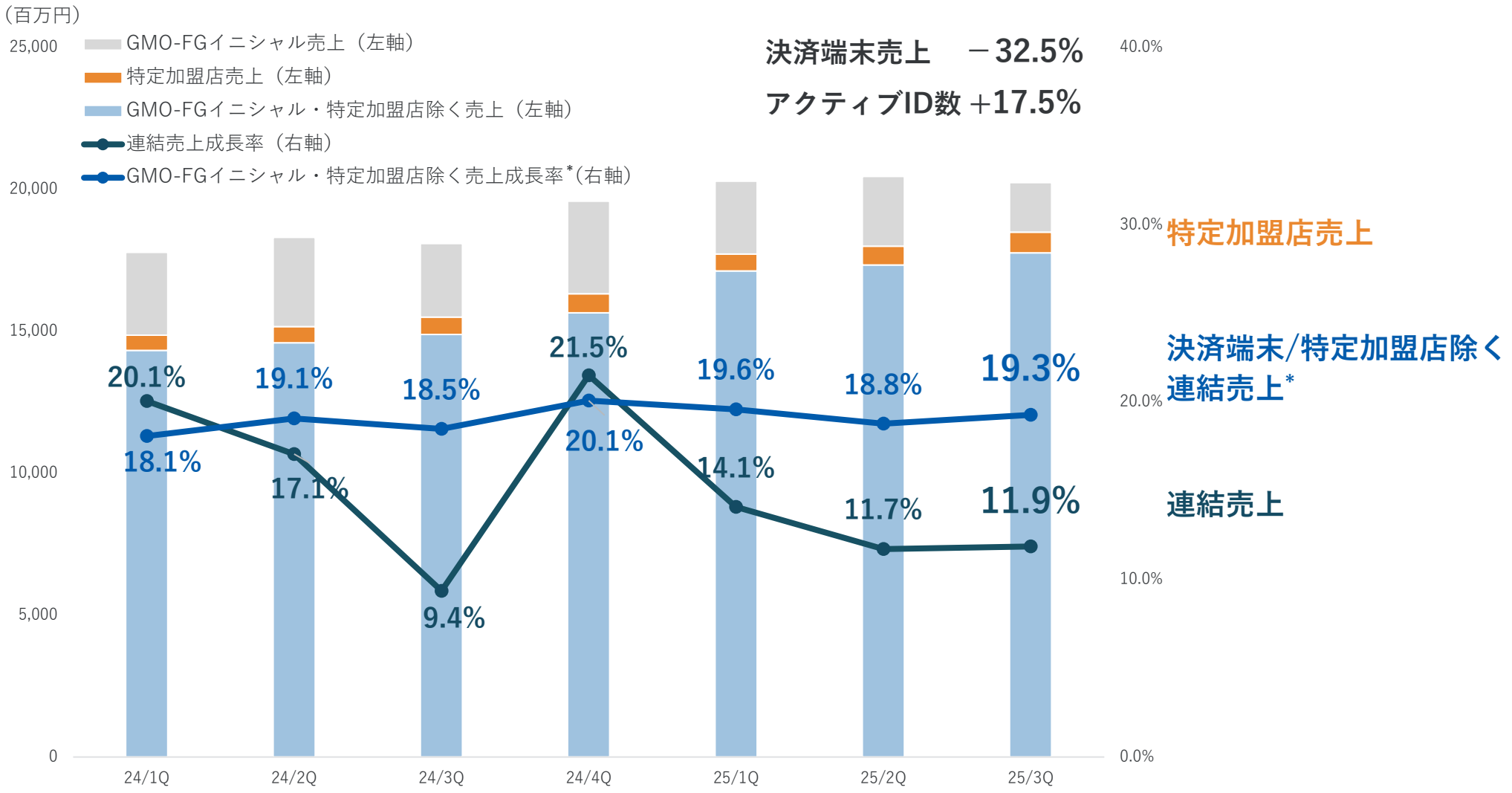


*1 GMO-FG連結：GMO-FG・GMO-CAS、GMO-EP連結：GMO-EP・GMO-RP
*2 GMO-FG連結における業績数値　*3 各社売上はGMO-PG連結消去前の数値。
*4リカーリング型売上：主に端末販売により構成されるイニシャル売上除く、ストック・フィー・スプレッド売上

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

FGイニシャル及び特定加盟店を除く売上は安定的に成長を継続

連結売上の構成及び前年同期比成長率（四半期推移）



* FGイニシャル売上は全期間、特定加盟店売上は25/1Q~3Qにおいて調整。

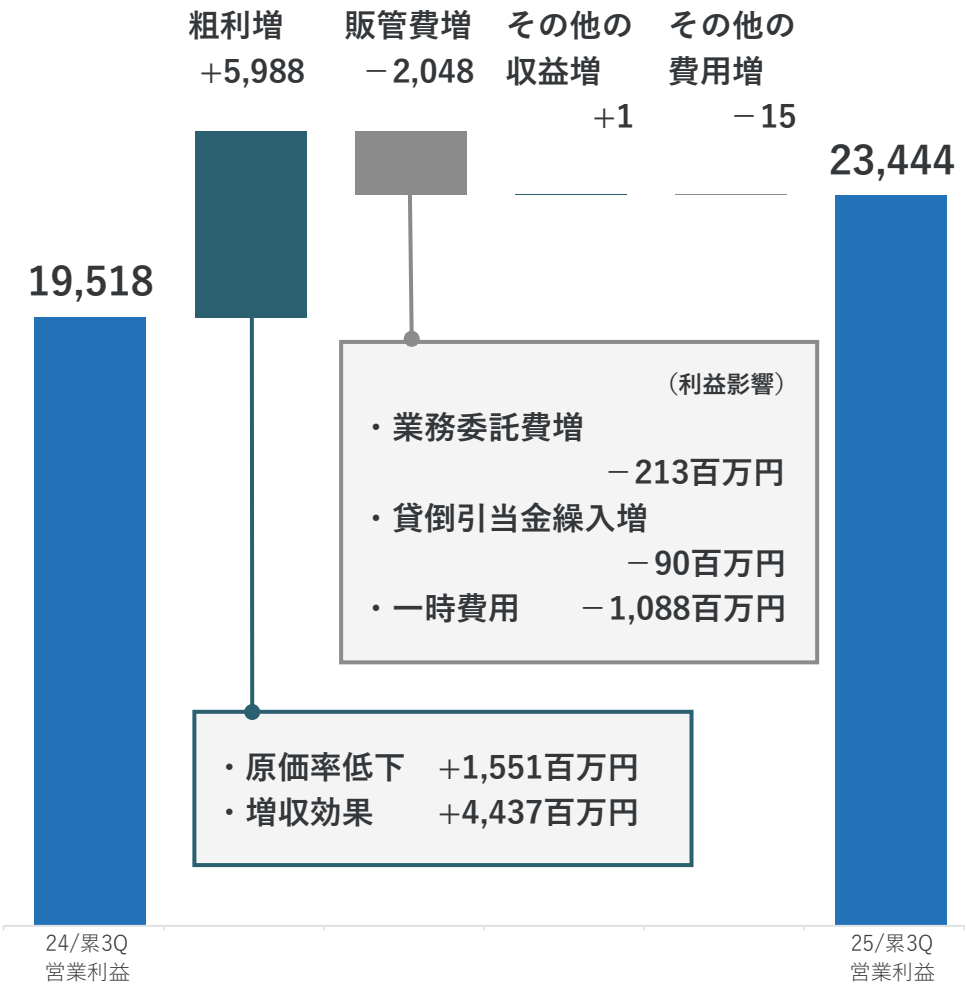
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

1.3.3 連結営業利益・税引前利益の増減要因（累計）

増収効果及び収益性の改善効果により計画以上の営業利益20.1%増

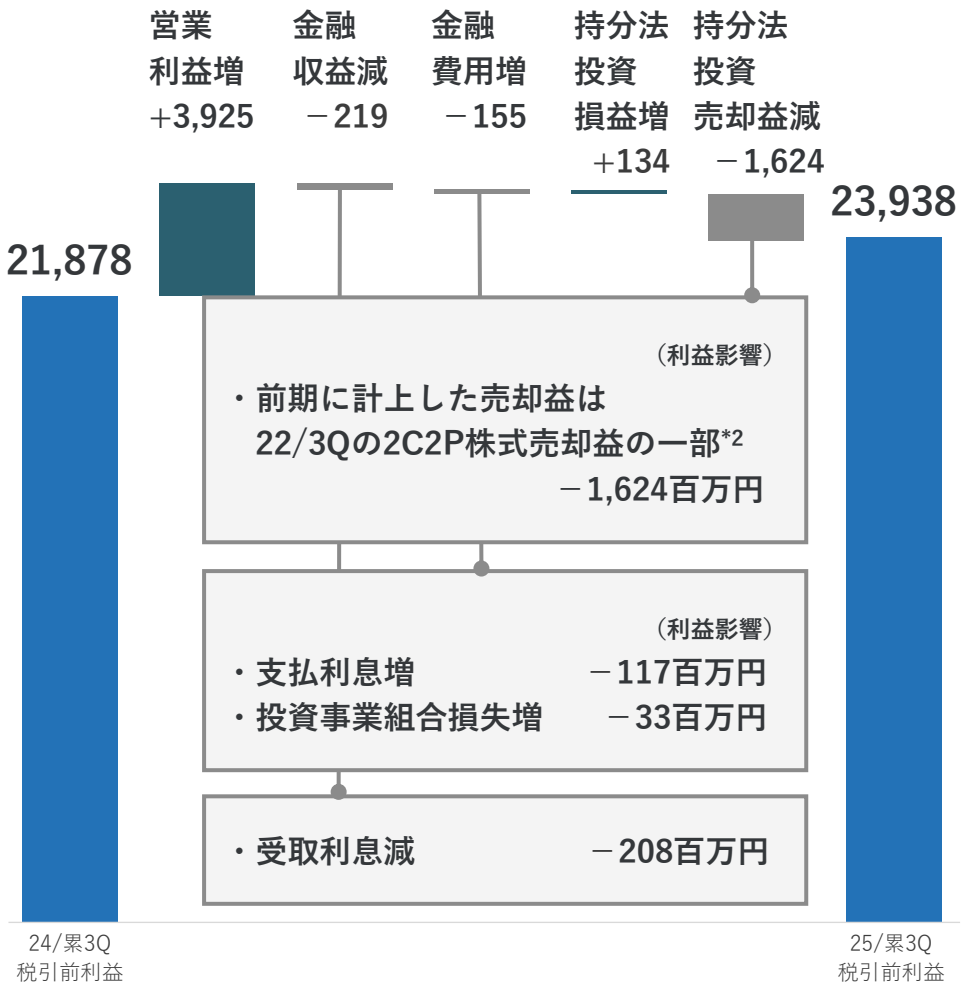
営業利益の増減要因*1

前年同期比 +20.1%　　（百万円）



税引前利益の増減要因*1

前年同期比 +9.4%　　（百万円）



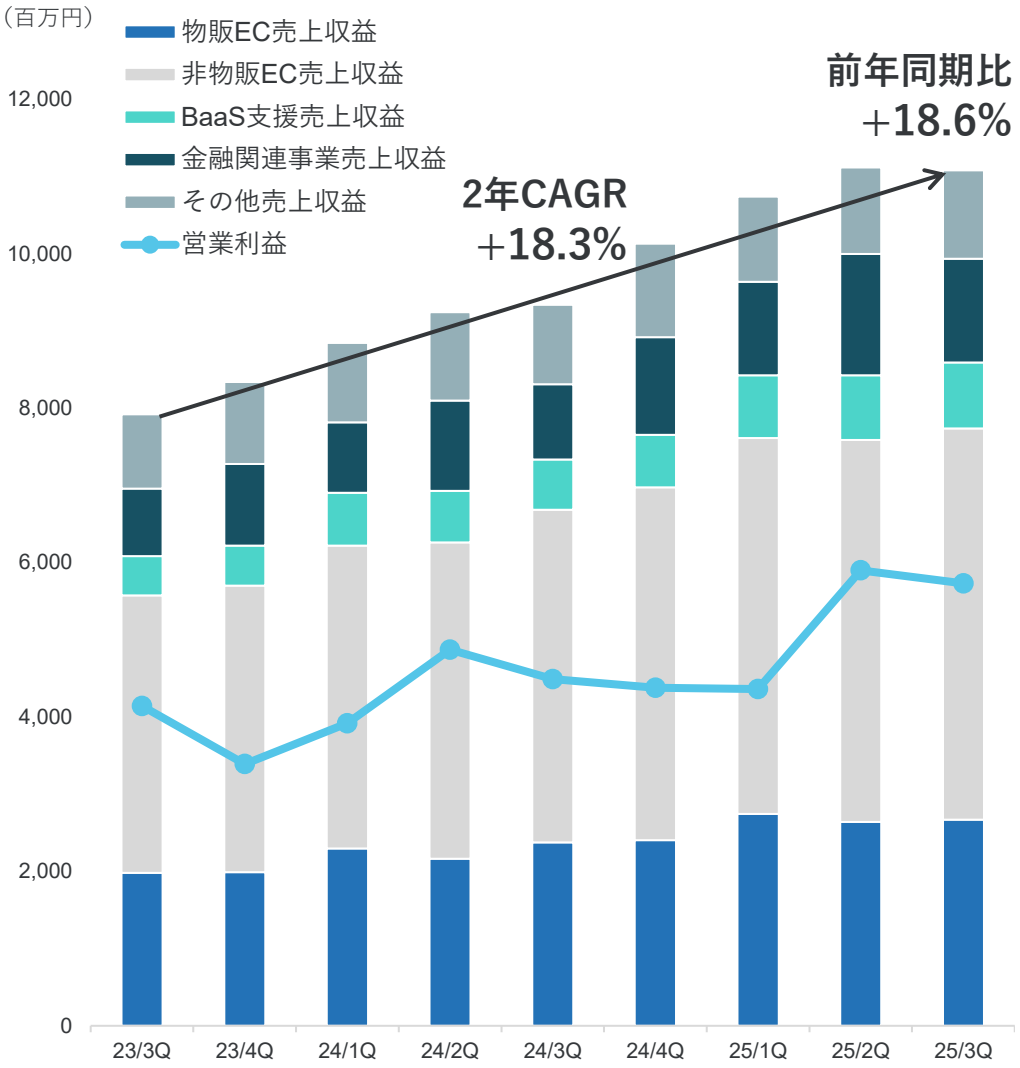
*1 営業利益・税引前利益に与える影響額により、＋ー を表記
*2 株式譲渡契約で定めた条件を満たしたため、エスクロー口座へ保管されていた譲渡価額の一部を売却益として計上したもの（参照：2022年4月18日適時開示）

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

1.4.1 GMO-PG単体の業績（四半期推移）

金融関連事業が38.0%増と成長を牽引し単体売上18.6%増

GMO-PG単体 売上収益・営業利益（四半期推移）*1



	前年同期比	
	24/単3Q	25/単3Q
売上収益*1	**+17.9%**	**+18.6%**
オンライン決済	**+19.9%**	**+16.1%**
（EC市場*2	+7.0%	+9.4%）
物販EC	**+19.9%**	**+12.7%**
（物販EC市場*2	+5.1%	+7.8%）
アパレル	+19.2%	+5.6%
食品・飲料	+19.1%	+14.7%
化粧品・健康食品	+16.1%	+7.8%
その他	+21.4%	+15.6%
非物販EC	**+19.9%**	**+17.9%**
（非物販EC市場*2	+9.4%	+11.3%）
デジコン・通信	+14.1%	+10.6%
ユーティリティ	+46.7%	-2.5%
旅行・チケット	+24.8%	+21.9%
その他	+17.6%	+28.6%
BaaS支援*3	**+28.3%**	**+30.7%**
金融関連事業	**+11.4%**	**+38.0%**
送金サービス	+10.5%	+31.9%
早期入金サービス	+16.1%	+18.7%
即給 byGMO*4	+68.7%	+47.2%
その他	－15.4%	+70.8%

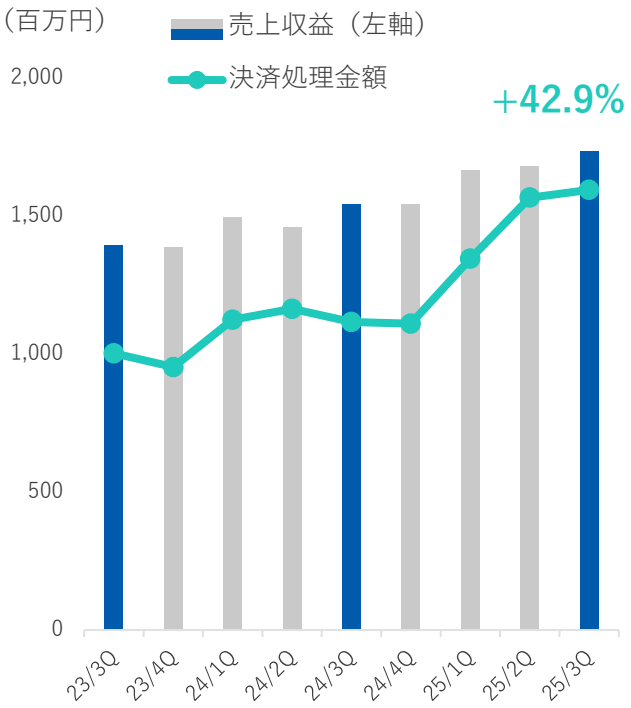
*1 売上収益、営業利益は連結消去前の数値。
*2 EC市場：総務省「家計消費状況調査」より、1世帯当たり支出のうちインターネットを利用した支出総額を物販・非物販に分類して集計。
*3 BaaS支援は銀行Payとプロセシング PFの合計値　*4 24/1Qから一部スキームの売上計上方法をネット計上からグロス計上に変更。当影響を除いた前年同期比を表記。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

EPは成長回復、PSは成長率底打ち、FGはリカーリング型伸長

GMO-EP連結（四半期推移）*1*2

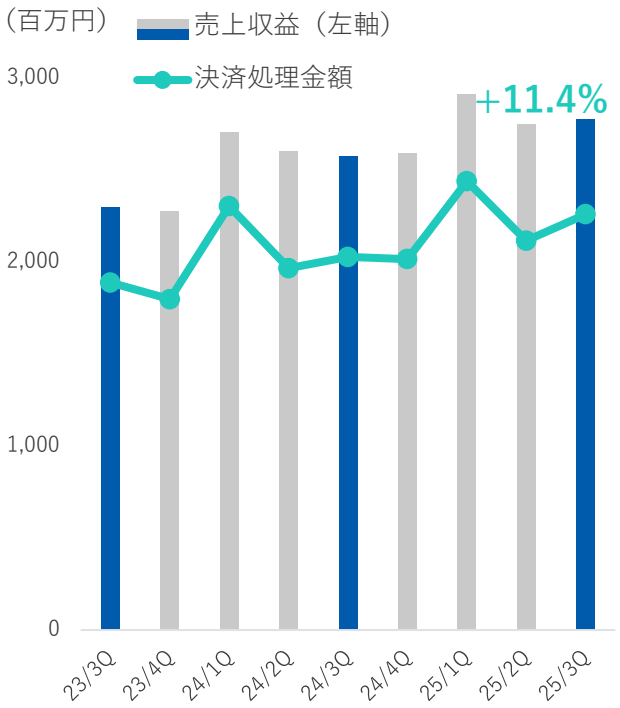
（%：前年同期比）	24/単3Q	25/単3Q
売上収益	+10.6%	+12.4%
営業利益	+9.3%	+13.2%



スタートアップ向け決済サービスの伸長によりEP単体売上 +8.7%
予約SaaSの提供拡大 RP +37.3%

GMO-PS（四半期推移）*2

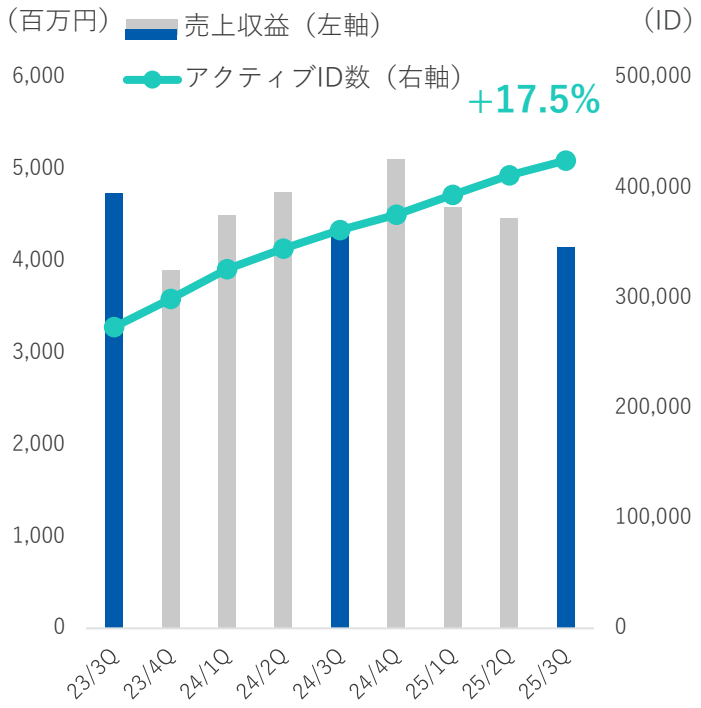
	24/単3Q	25/単3Q
売上収益	+12.0%	+7.8%
営業利益	+513.2%	−33.3%



未回収率は低位安定(営業利益率15%)
前年同期比で貸倒引当金戻入額は縮小

GMO-FG連結（四半期推移）*1*3

	24/単3Q	25/単3Q
売上収益	−8.2%	−4.7%
営業利益	+39.8%	−11.5%



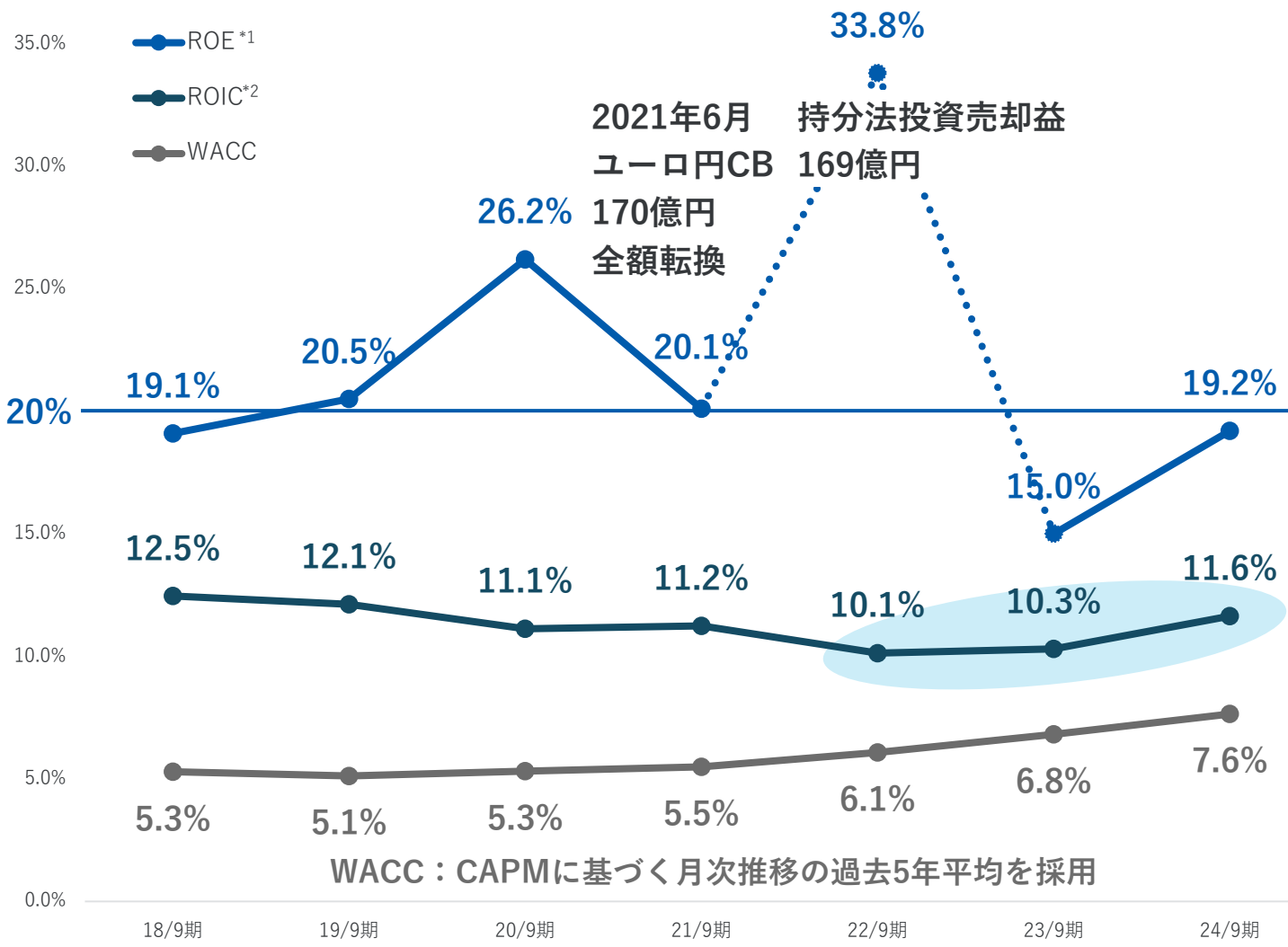
イニシャル売上 −32.5%
リカーリング型売上*4 +35.9%
25/累3Qの営業利益は+27.9%

*1 GMO-EP連結：GMOイプシロン・GMOリザーブプラス（旧：GMO医療予約技術研究所）、GMO-FG連結：GMOフィナンシャルゲート・GMOカードシステム・GMOデータ
*2 GMO-PG連結消去前の数値　*3 GMO-FG連結における業績数値。2024年9月期までは日本基準、2025年9月期はIFRS基準。
*4 リカーリング型売上：主に端末販売により構成されるイニシャル売上除く、ストック・フィー・スプレッド売上

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

7月社債発行200億円、今後もWACCを上回る資本効率を維持

ROE*1／ROIC*2／WACCの年推移



2025年7月 普通社債発行 200億円調達 格付 A-

2026年6月満期 ユーロ円CB 200億円

ROE*1

20%をベースラインとして向上を図る

資本の残高成長を上回る利益成長を追求

ROIC*2

WACCを上回る水準を維持

- 利益率逓増型の事業モデル
- 事業や投資案件毎の評価

WACC

資本コストの低減

- 連結経営による業績変動性の低減
- ESGへの取組み
- IR活動の継続強化
- 規律ある財務レバレッジの活用

*1 ROE＝親会社の所有者に帰属する当期利益 / 親会社の所有者に帰属する持分合計
*2 ROIC＝NOPAT(営業利益×(1－実効税率)) / 投下資本(有利子負債＋株主資本)

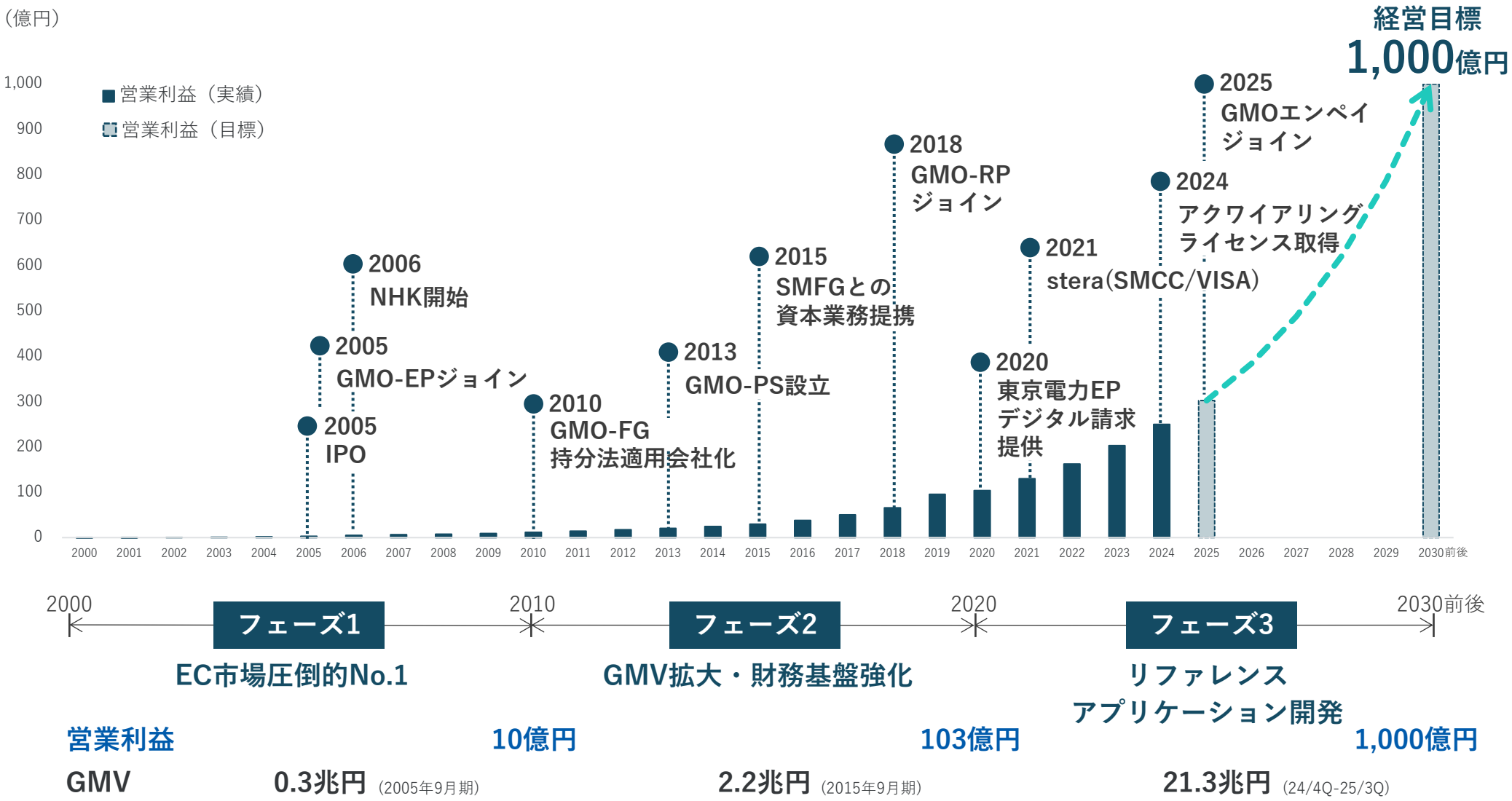
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

2. 成長戦略

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

営業利益1,000億円達成に向けたフェーズ3後半へ

営業利益実績及び経営目標



Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

営業利益1,000億円の達成に向けた経営要件

	要件達成のための成長戦略
1. EC市場の想定成長率に対し2倍の成長	▶2.2.2
2. 大手企業との業務提携推進	▶2.2.3 ▶2.2.4
3. PSP*領域を超えた事業展開	▶2.2.5

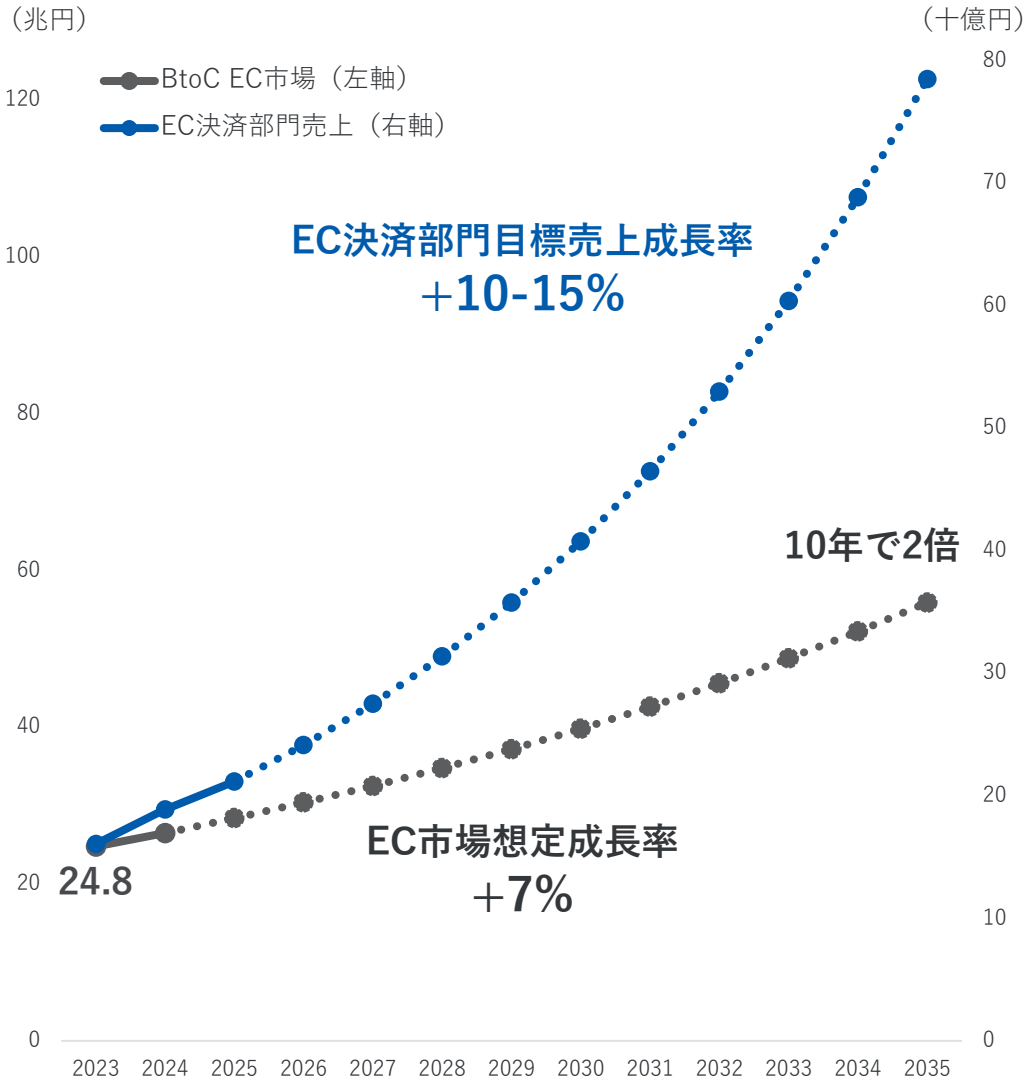
* PSP：Payment Service Provider（決済代行事業者）

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

2.2.2 成長戦略：EC市場の想定成長率に対し2倍の成長

3つの施策の推進により市場の2倍の成長を目指す

EC市場及びEC決済部門売上成長率



注力マーケット(新規/既存)毎施策及び実績

1. 主力決済サービスの効率的拡販

- インサイドセールス
- パートナー戦略
- AIを活用した営業生産性向上
- fincode byGMOのMCP対応

EC決済部門売上*1*2 +17.4%

2. 高成長スタートアップの発掘

- 成長初期段階からの出資/成長支援

直近1年出資額 6.6億円

3. EC市場におけるシェア拡大

- 更なる競争優位の確立
  - プロダクト強化
  - セキュリティソリューション
- fincode byGMOの拡販

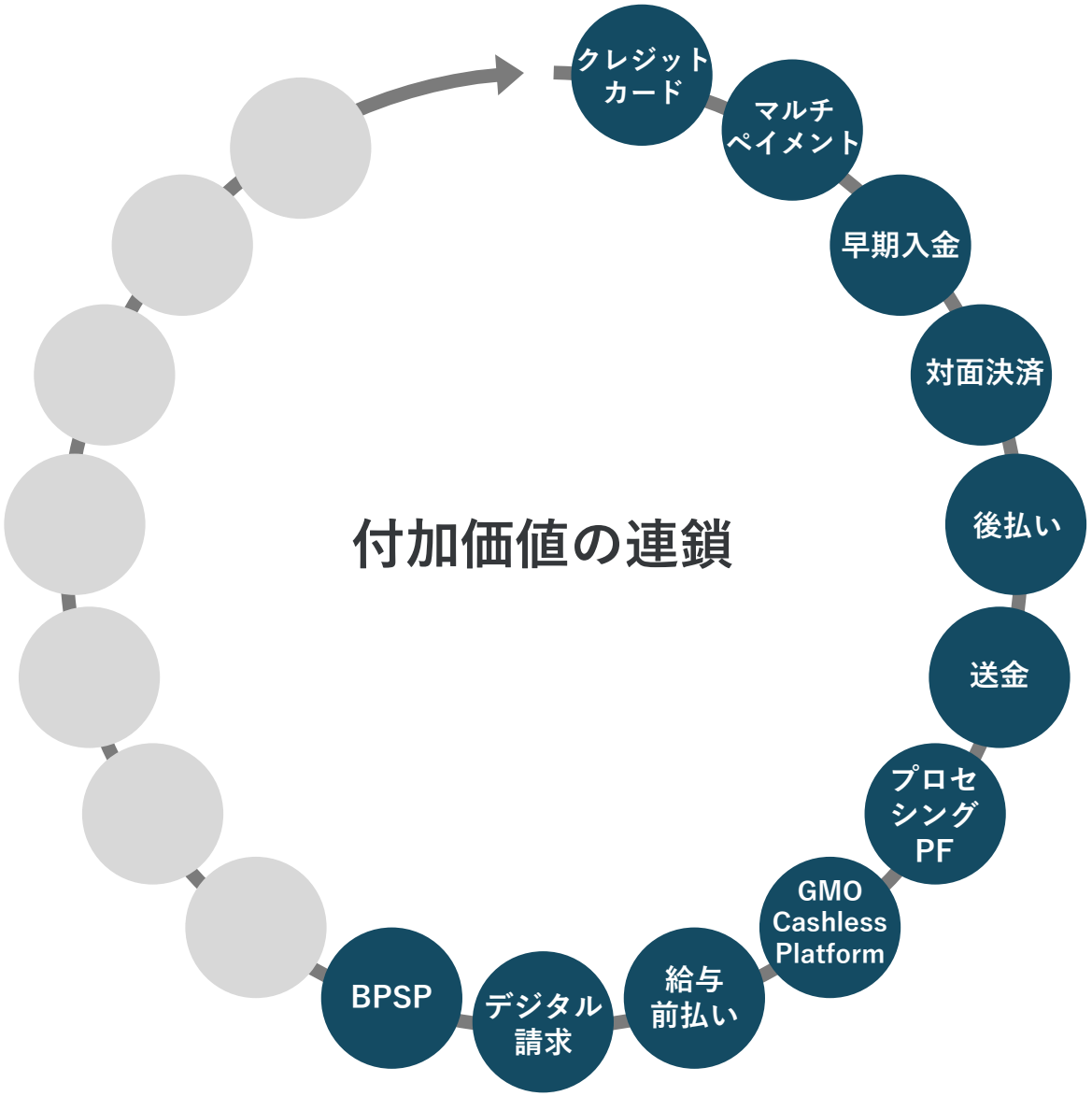
fincode byGMO決済処理金額*1*3 6.5倍

*1 前年同期比　*2 25/9期着地見込み　*3 25/単3Q

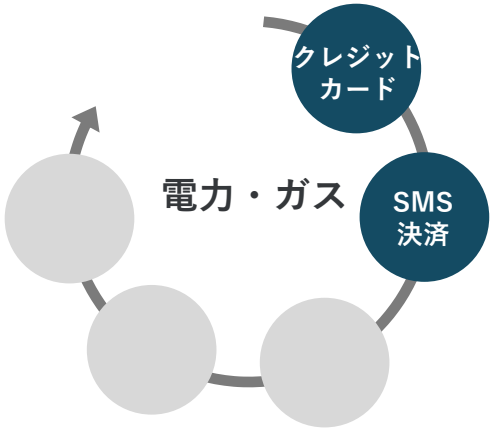
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

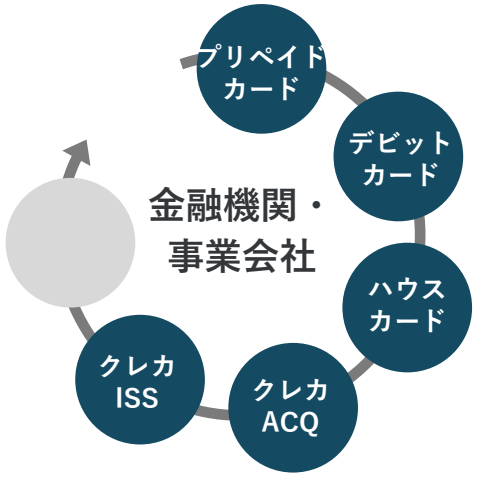
2.2.3 成長戦略：大手企業との業務提携推進①

顧客ニーズから付加価値サービスを生み出すエコシステムを強化



リファレンスアプリケーションの拡充





Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

大手企業に対しリファレンスアプリケーションを横展開

注力市場	大手企業との協業	施策・アプリケーション	TAM(2025)	TAM(2030前後)
2016~ 対面キャッシュレス	鉄道事業者 大型商業施設 小売/ファストフード	モビリティ領域の開拓 大型施設のキャッシュレス化 実店舗向けQR・バーコード決済 「GMO Cashless Platform」	112兆円	271兆円
2006~ 広義EC	電力・ガス 飲料メーカー	インフラ領域における 業種別アプリケーションの横展開	60兆円	129兆円
2025~ BtoB（卸売）	みずほ銀行	企業間決済プラットフォーム 「M's PayBridge」	-	56兆円
2023~ BtoB（法人カード）	アメリカン・エキスプレス ユーシーカード	BPSP 「請求書カード払い byGMO」	6兆円	32兆円
2021~ BtoE	三井住友銀行	給与前払い 「即給 byGMO」	1兆円	1.4兆円
		合計	180兆円*	約500兆円*

* 各ターゲット市場規模の単純合算、広義ECは過去5年のCAGRを乗じて算出。

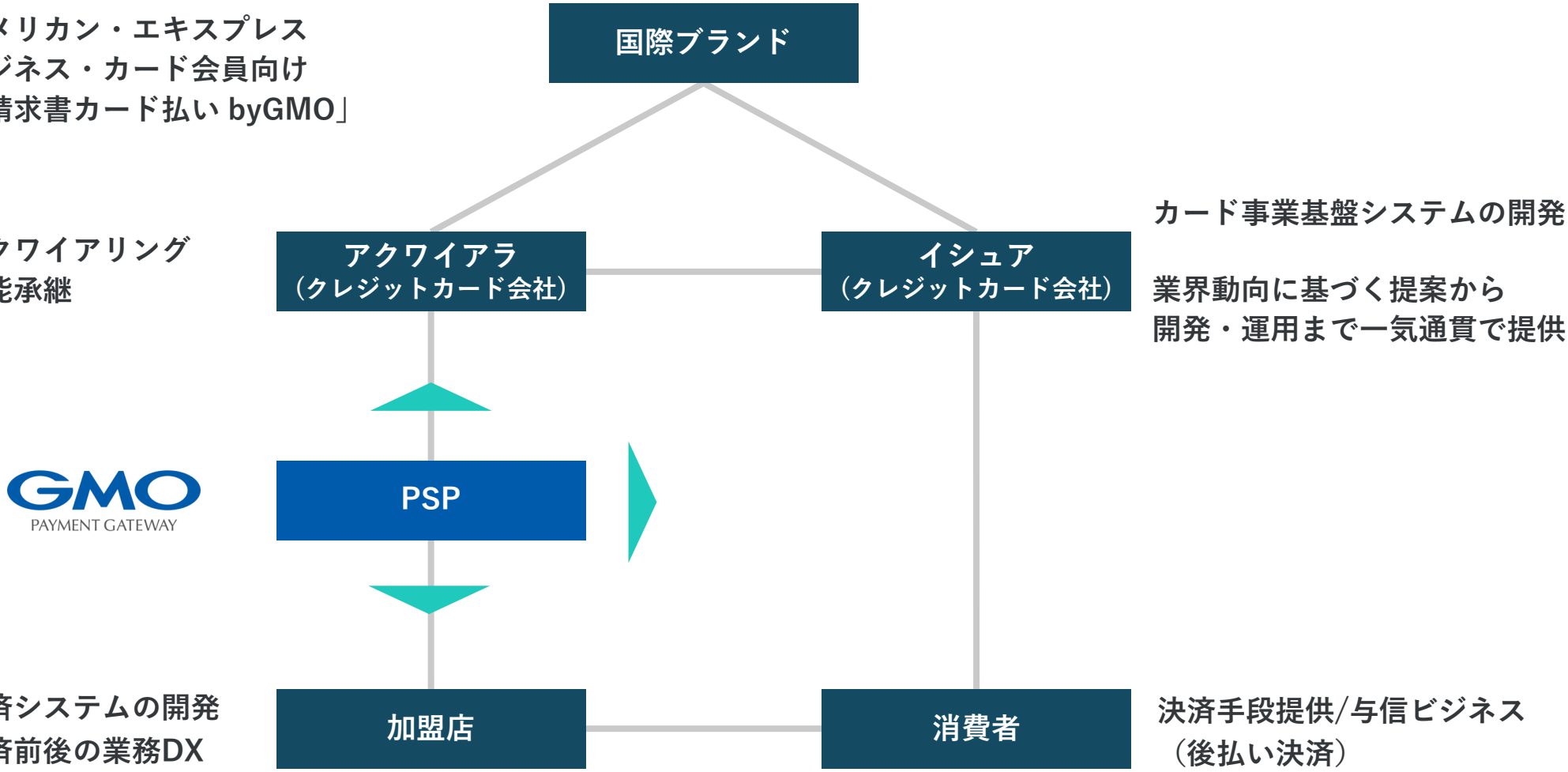
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

システム開発及び金融サービスにより独自ポジションを構築

クレジットカード業界における事業領域拡大の取り組み

VISA/Mastercardライセンス取得

アメリカン・エキスプレス
ビジネス・カード会員向け
「請求書カード払い byGMO」



アクワイアリング
機能承継

カード事業基盤システムの開発

業界動向に基づく提案から
開発・運用まで一気通貫で提供

決済システムの開発
決済前後の業務DX

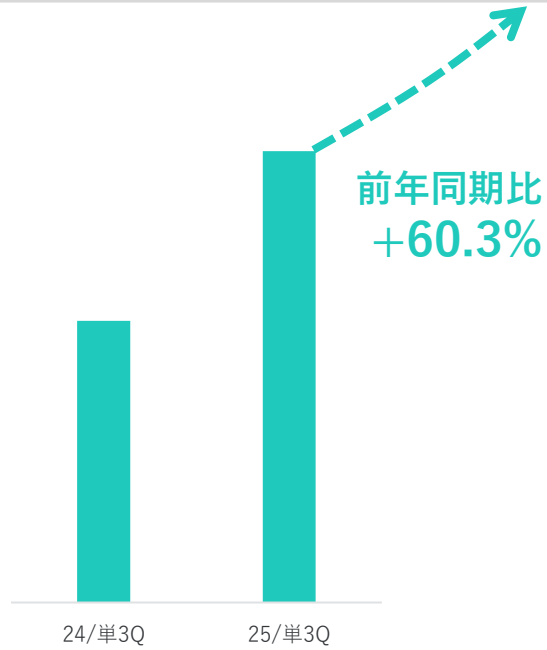
決済手段提供/与信ビジネス
（後払い決済）

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

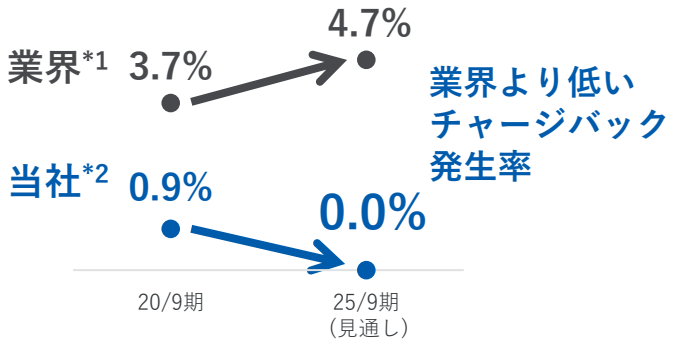
コスト抑制中心に営利貢献が拡大、売上向上へのAI活用も加速

PL貢献	活用事例	
売上収益 ▲	売上向上	GMO-EP fincode byGMO MCP対応 ▸2.5 GMO-RP 医療経営分析ツール「AI-Board」提供
売上原価		
減価償却費 ▼	コスト抑制	開発生産性向上 営業活動の生産性向上 サポート体制の高度化 GMO-PS 後払い与信の未回収率低減 ▸2.6 21年3Q~：簡易与信にAI導入 24年1Q~：与信エンジンの内製化 本与信の一部にAI導入 クレジットカード不正利用検知 従前より広範囲な異常取引のモニタリング
売上総利益		
販管費		
人件費 ▼		
与信費用 ▼		
その他費用 ▼		
営業利益 ▲	人材育成	対話型AIの活用（AI社長/部長）

AI活用による営業利益貢献



不正利用発生率の低減

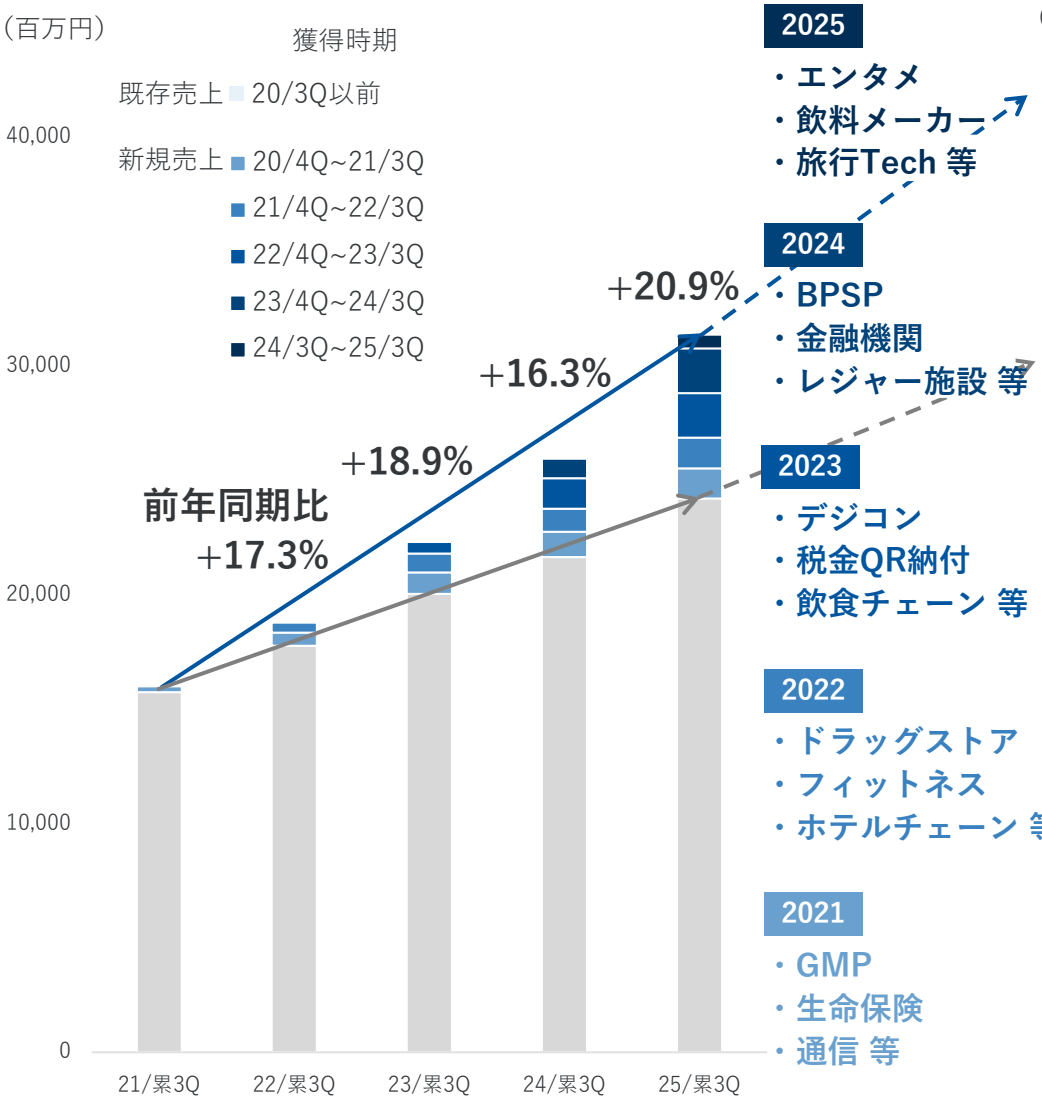


*1 クレジットカードの不正利用割合：(一社)日本クレジット協会 / クレジットカードショッピング信用供与額・信用供与残高(2023年)および(一社)日本クレジット協会 / クレジットカード不正利用被害の発生状況(2023年)
*2 未収チャージバック債権発生率

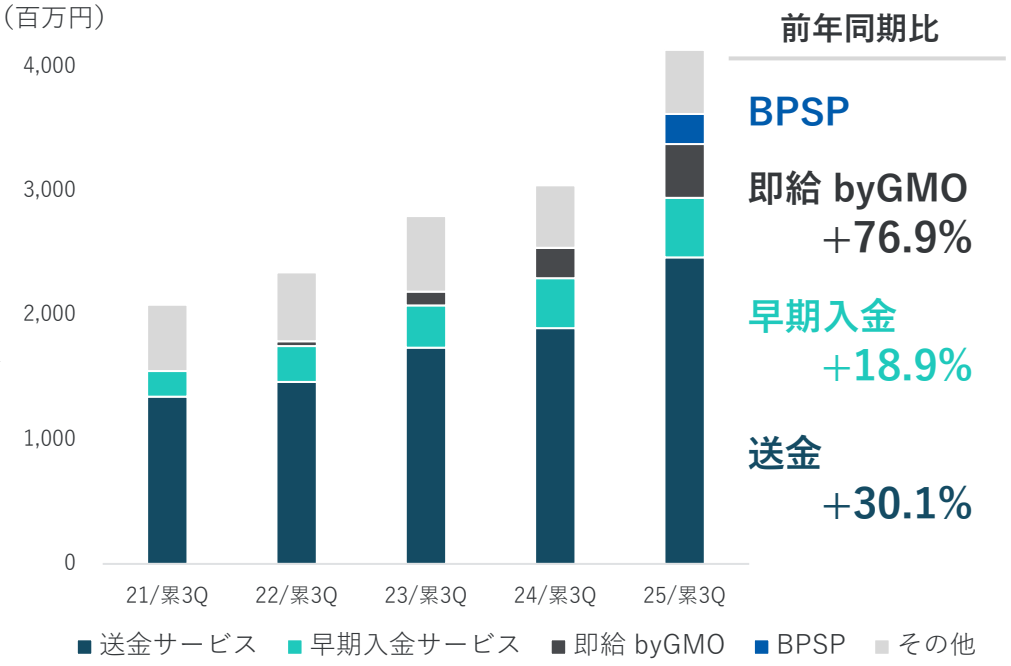
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

業種別大手開拓及び金融関連事業の強化により売上成長を加速

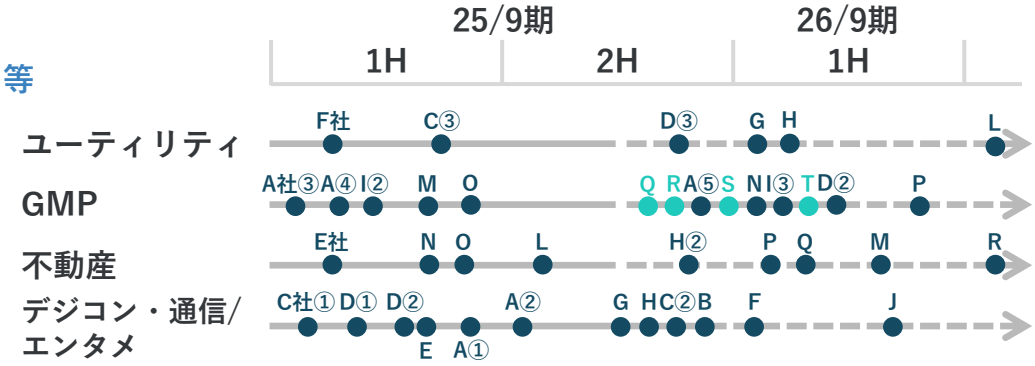
GMO-PG単体売上新規・既存の内訳（累3Q）



GMO-PG単体 金融関連事業売上（累3Q）



施策の進捗（25/2Q以降アップデート）



Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

飲料業界のキャッシュレス化/DXを支援

自販機キャッシュレスアプリへの支援事例

2025年3月、サントリービバレッジソリューションが全国展開した「ジハンピ」に総合決済サービスを提供

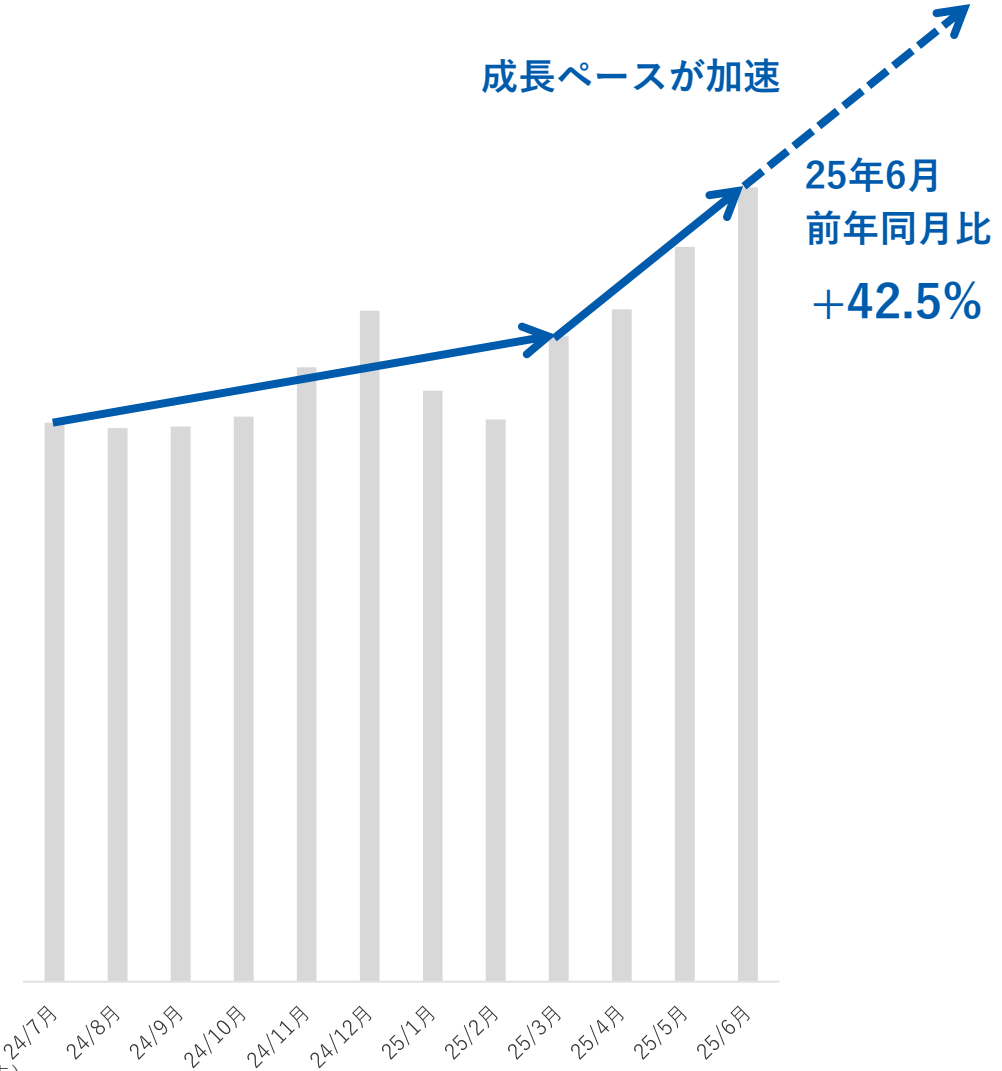


目標を上回る16万台に導入*1

日本の飲料自販機
TAM*2　約2兆円
台数*3　約220万台

消費者	・簡単にすぐ買えるシンプルな購買体験 ・多様な決済手段/ポイントに対応 ・ダウンロードで3本無料
自販機運営事業者	・低コストで導入可 ・運営コスト削減

食品・飲料業種における当社決済処理件数*4（月次推移）

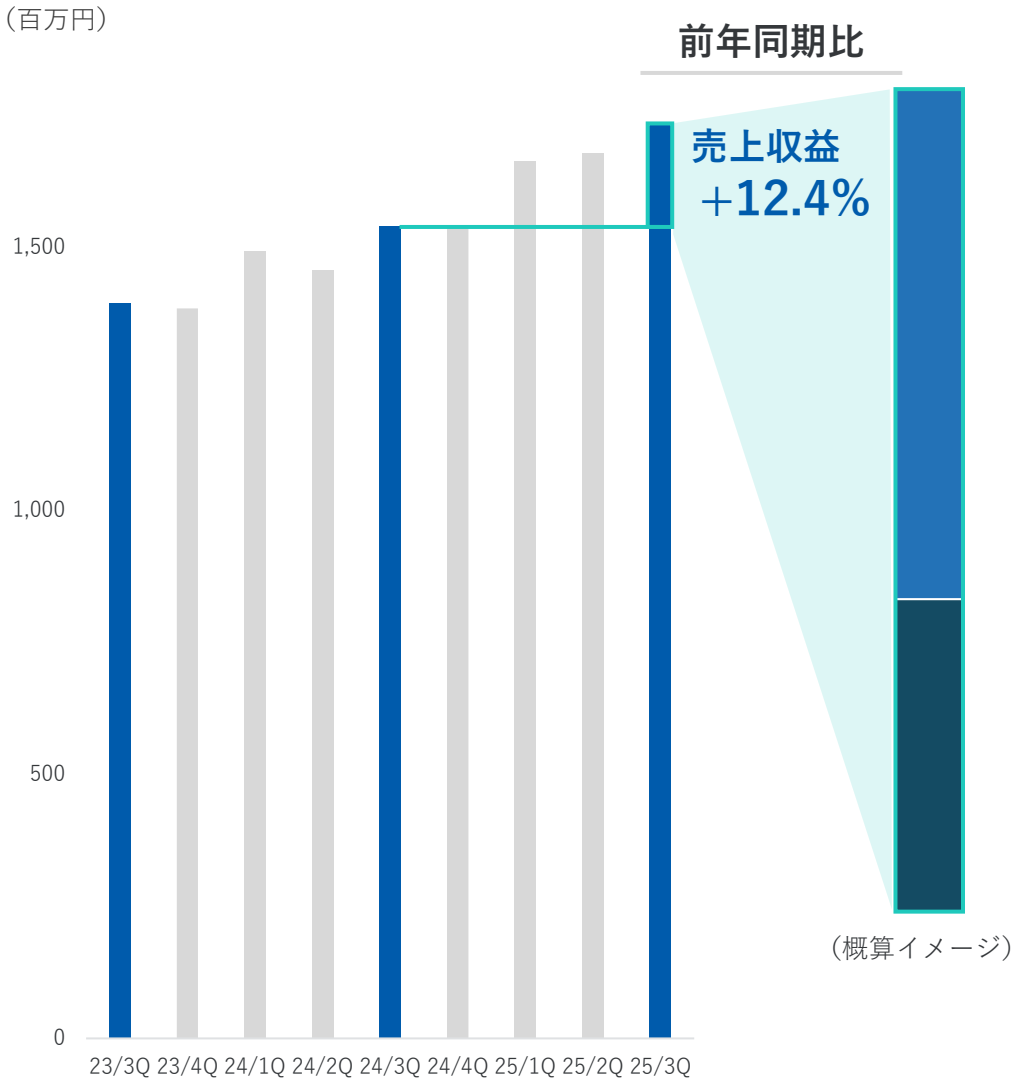


*1 サントリー食品インターナショナル株式会社「2025年度 第2四半期決算説明会」資料（2025年8月7日発表）
*2 当社推計　*3一般社団法人日本自動販売システム機械工業会「インフォメーション館 自販機データ（2025年3月発表）」
*3 PGマルチペイメントサービスにおける業種別決済処理件数を基に作成

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

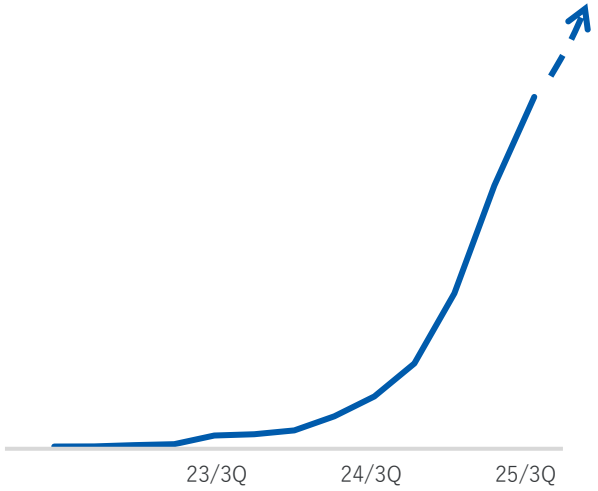
顧客の成長を加速するAIネイティブ時代のソリューションを展開

GMO-EP連結売上収益（四半期推移）



注力施策

■ スタートアップ/非物販向け決済サービス fincode by GMO



fincode byGMO
決済処理金額
前年同期比
+550.7%

非物販領域の各分野別プラットフォーマーを複数獲得

- 国内PSP初、fincode byGMOがMCP対応*1*2 NEW
- AllganizeのAIエージェント作成ツールと連携 NEW
- fincode byGMOのMCPサーバーをGitHubに公開 NEW

■ GMO-RP

- 25/単3Q売上収益 前年同期比+37.3%
- 医業経営分析ツール「AI-Board」提供開始 NEW

*1 日本市場を主なサービス対象とするPSPとして初、GMO-PG調べ。
*2 MCP（Model Context Protocol）とは、AIエージェントが外部サービスの仕様を理解し、適切なリクエストを生成・実行するための共通規格。

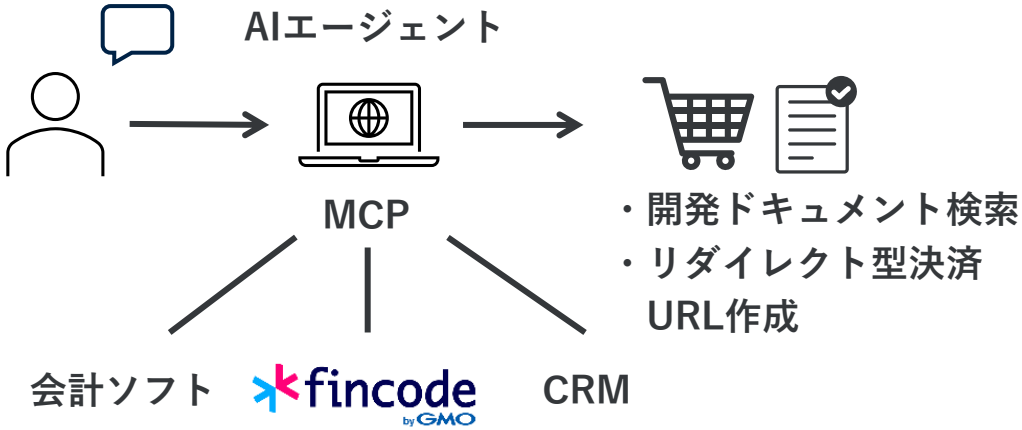
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

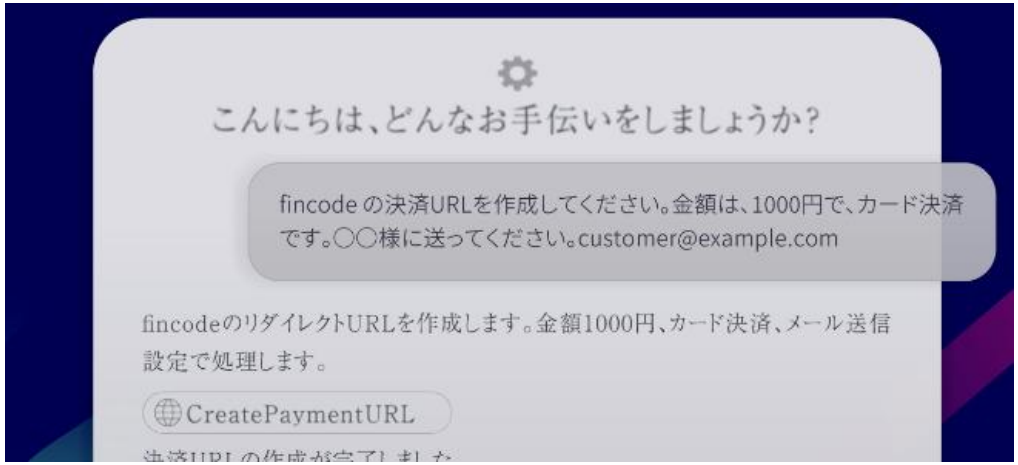
2.5.2 GMO-EP：国内PSP初、「fincode byGMO」がMCP対応[*1 2]

AIネイティブ時代に適応した決済インフラへアップデート

・AIとの自然な対話を通じた決済機能の実装や操作
・MCP対応の外部サービスとの動的な連携

MCPサーバーにより付加価値を高め、加盟店開拓を推進





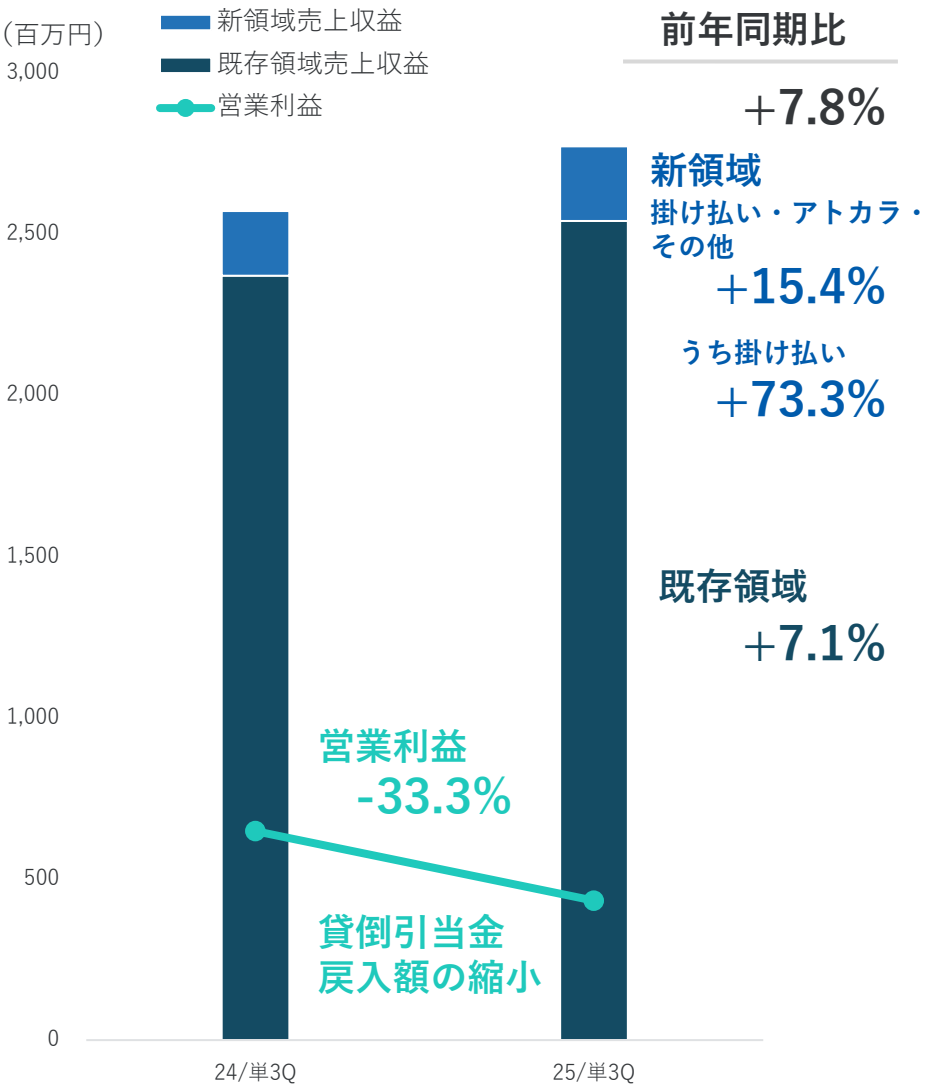
・MCP対応によるAIエージェント連携（2025年6月）
・更なる機能強化
・AI関連企業との連携強化
AIネイティブ時代のNo.1 PSPへ

*1 日本市場を主なサービス対象とするPSPとして初、GMO-PG調べ。
*2 MCP（Model Context Protocol）とは、AIエージェントが外部サービスの仕様を理解し、適切なリクエストを生成・実行するための共通規格。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

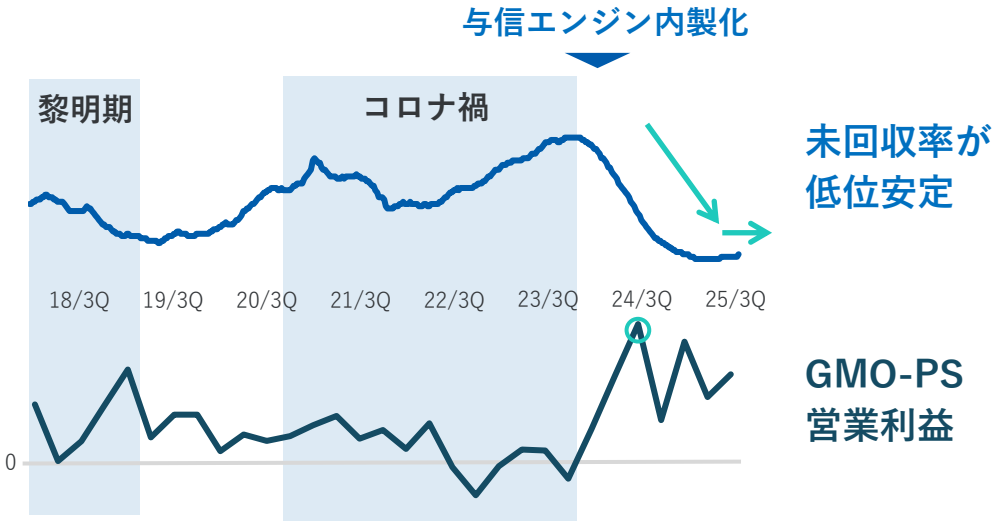
GMO-PGとの協業及びパートナー戦略による案件獲得を推進

GMO-PS売上収益及び営業利益（単3Q）

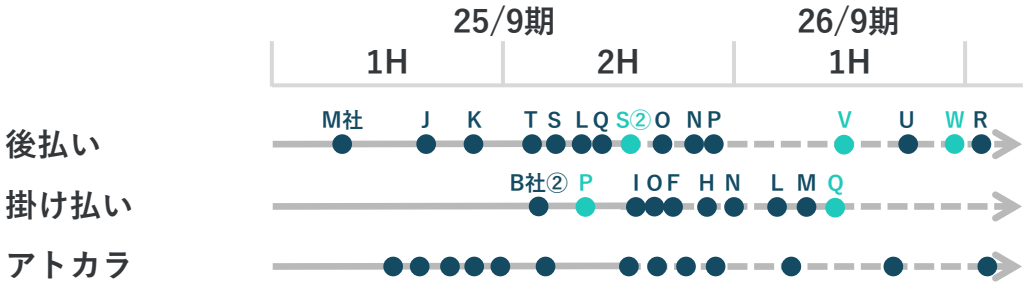


- PGとの共同営業によるプラットフォーマー獲得推進
- PGオンライン総合決済サービスにアトカラを追加

未回収率とGMO-PS営業利益推移（四半期）



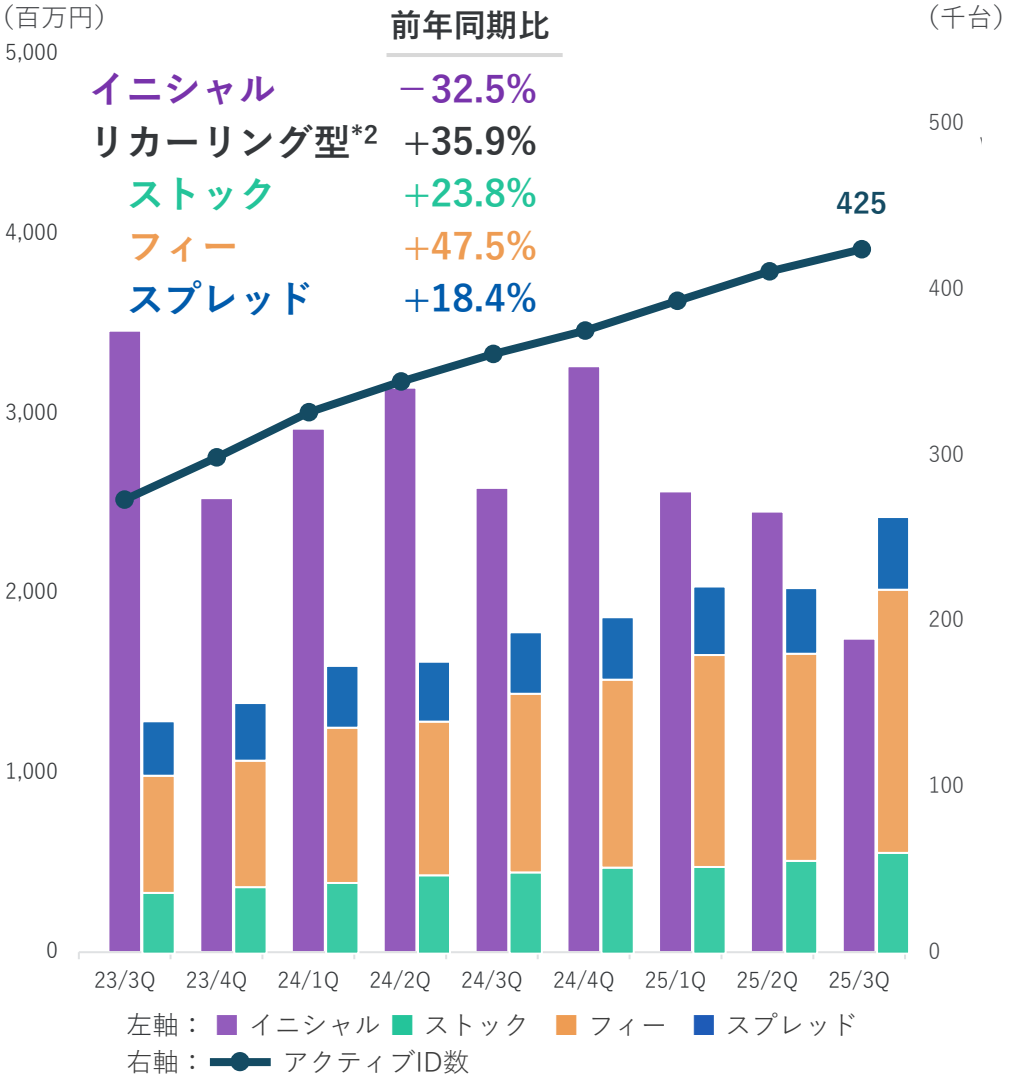
施策の進捗（25/2Q以降アップデート）



Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

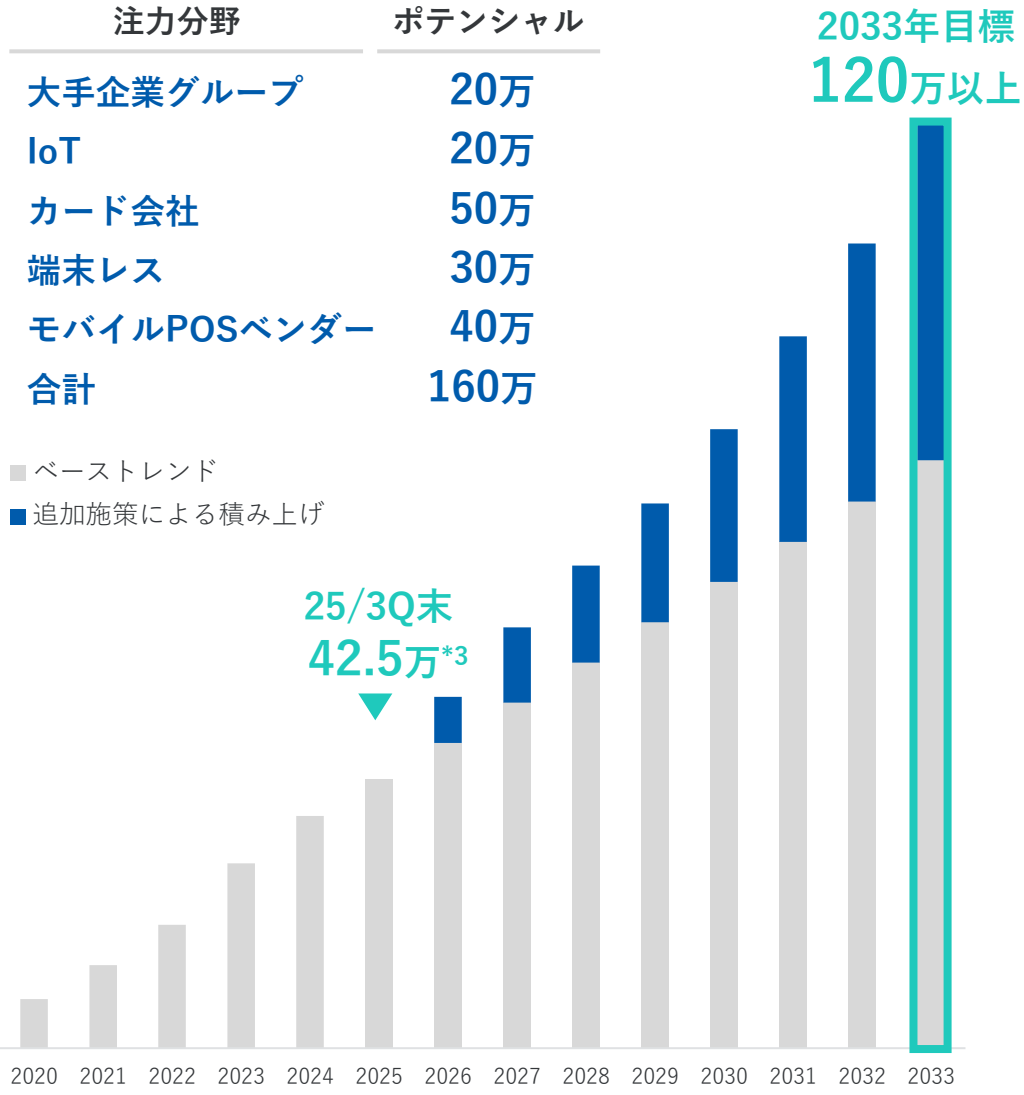
高稼動加盟店の貢献によりリカーリング型35.9%増

GMO-FG連結ビジネスモデル別売上収益*1（四半期推移）



注力分野のポテンシャル及び2033年アクティブID数目標

注力分野	ポテンシャル
大手企業グループ	20万
IoT	20万
カード会社	50万
端末レス	30万
モバイルPOSベンダー	40万
合計	160万

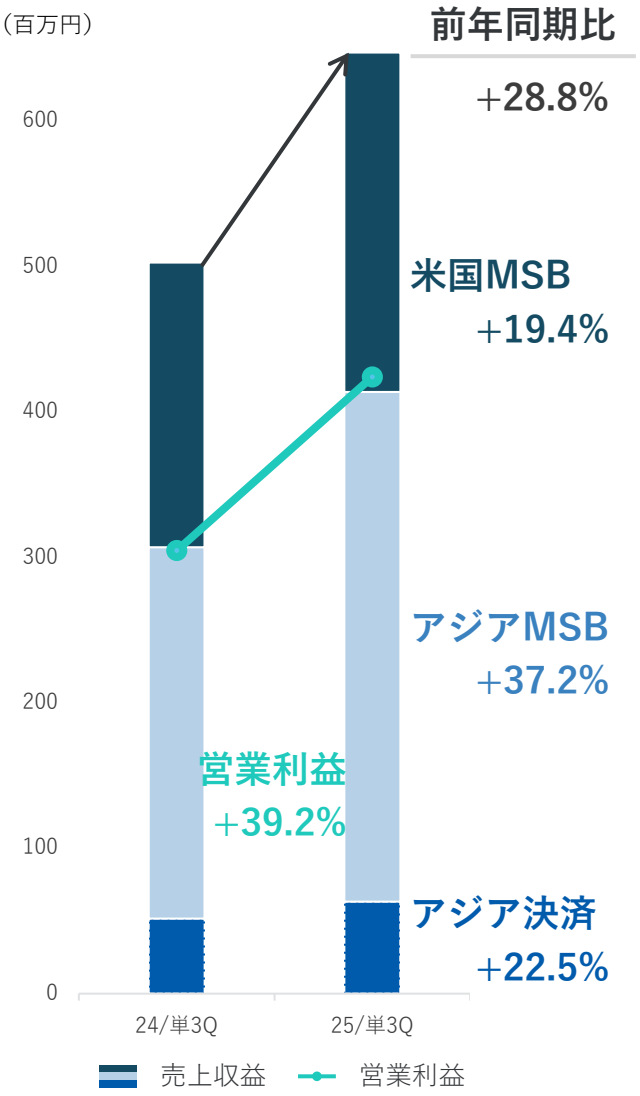


*1 GMO-FG連結における業績数値。2024年9月期は日本基準、2025年9月期はIFRS基準。
*2 リカーリング型売上：主に端末販売により構成されるイニシャル収益除く、ストック・フィー・スプレッド収益
*3 小数点第二位を四捨五入

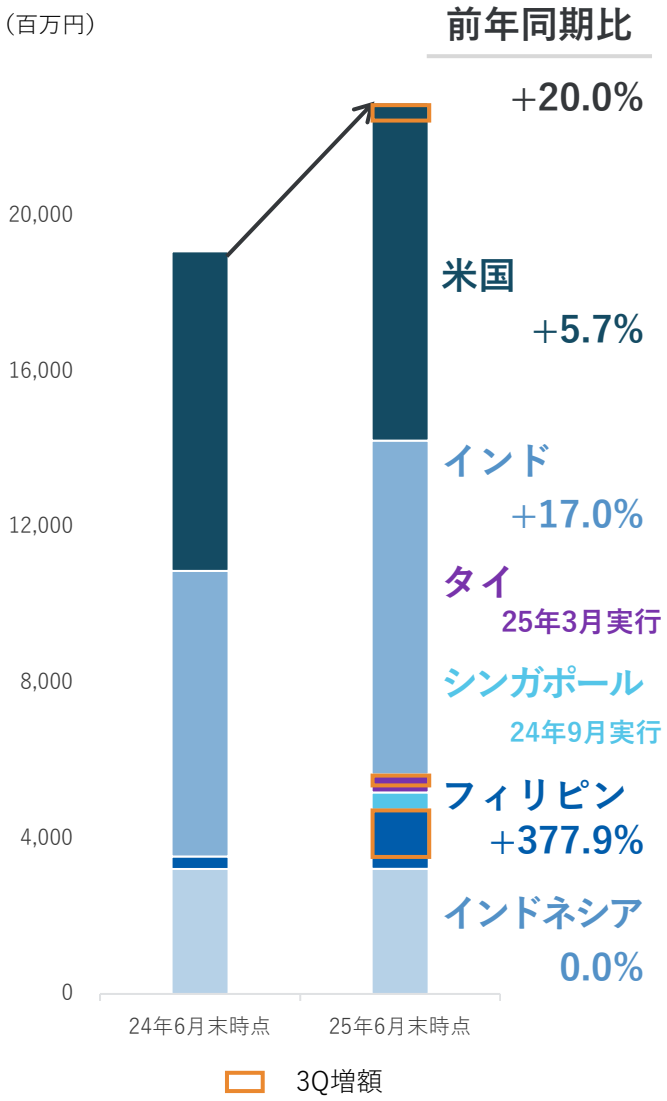
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

優良先への増額・送金サービスの利用拡大により売上28.8%増

売上収益・営業利益（単3Q）



融資残高（6月末）



業績ハイライト

海外 複数増額を実行
MSB 特にアジアMSBが売上成長牽引

アジア Big Techへの送金サービスが
決済 利用拡大し収益貢献

良質のクレジットアセットを積上げ

	当社	世界標準
ロス率	**0.4%以下**	1-2%
	海外MSB事業開始以降のロス率	類似のアセットクラスの世界標準*

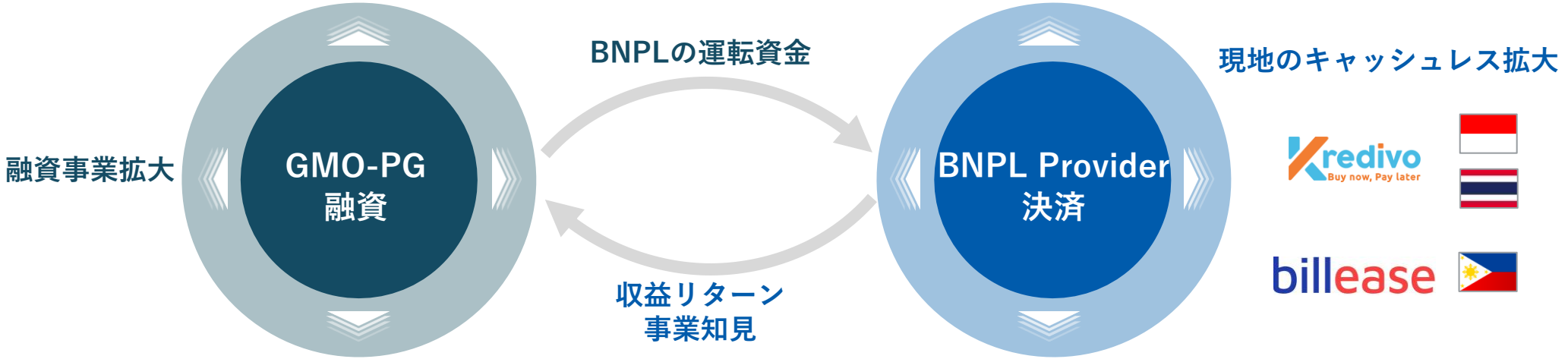
マーケットよりも良好な
クレジットパフォーマンスを継続

*ABL・ベンチャーデットに関する
過去の専門家ヒアリング等による推計値

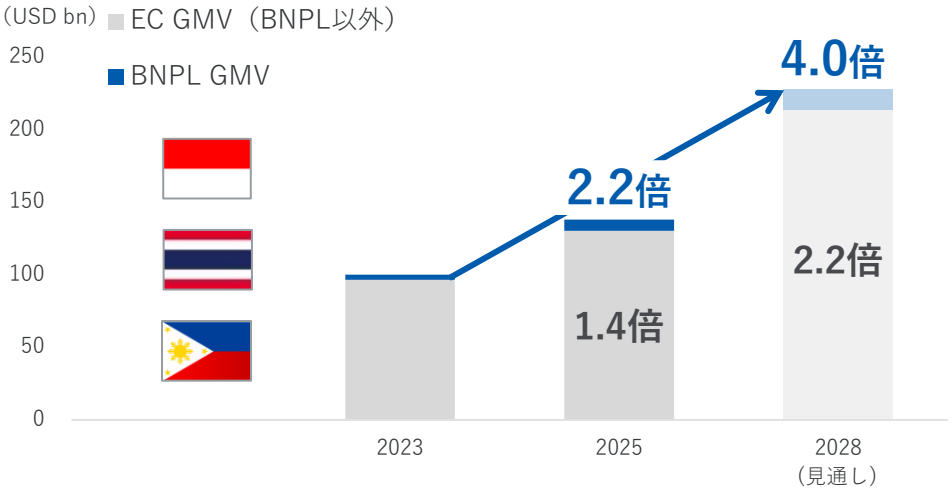
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

融資を通じて海外のキャッシュレス化を推進

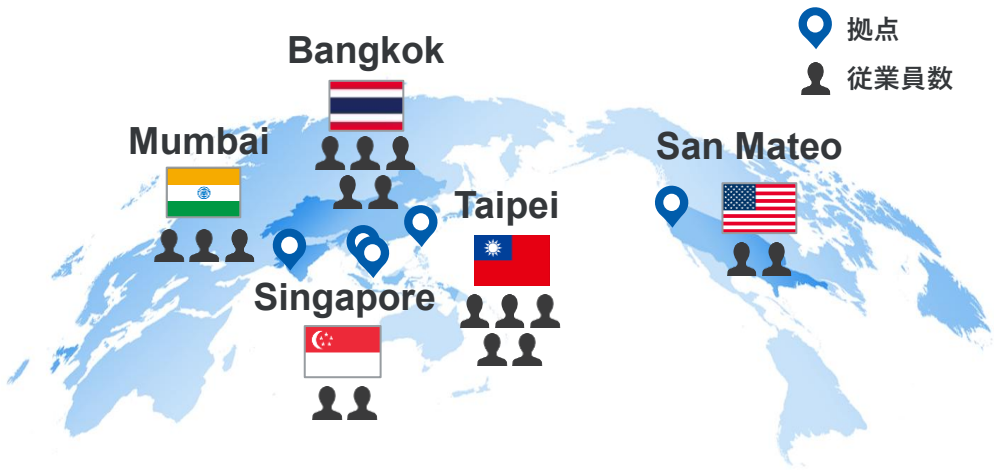
決済と融資の還流（BNPL）



東南アジア3か国におけるBNPLの拡大*



海外拠点の推進体制



* IDC Asia/Pacific「How Southeast Asia Buys and Pays 2025」

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

3. サステナビリティ

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

サステナビリティ経営の推進により、複数外部評価を獲得

ESG指数

FTSE4Good

FTSE Blossom Japan

25年6月
3年連続選定*1

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

25年6月
4年連続選定*2

2025 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

25年6月
2年連続選定*1

複数のGPIF採用ESG指数銘柄に継続選定

CDPサプライヤーエンゲージメント評価

Supplier Engagement Leader CDP 2024

最高評価 **A**

Supplier Engagement Leader

- 企業がサプライチェーン全体における気候変動課題に対し、どのようにして効果的にサプライヤーと協働しているかを評価する指標
- 回答日本企業2,172社のうち、「A」評価企業は257社のみ

CDP

CDP Discloser 2024

気候変動	B
フォレスト	B

*1 FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標)はここにGMOペイメントゲートウェイ株式会社が第三者調査の結果、FTSE4GoodIndex Series、FTSE Blossom Japan Index、 FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。
*2 GMOペイメントゲートウェイ株式会社のMSCI指数への組入れや、MSCIのロゴ、商標、サービスマークや指数名称の使用は、MSCIまたはその関係会社によるGMOペイメントゲートウェイ株式会社の後援、宣伝、販売促進ではありません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCIおよびMSCI指数の名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

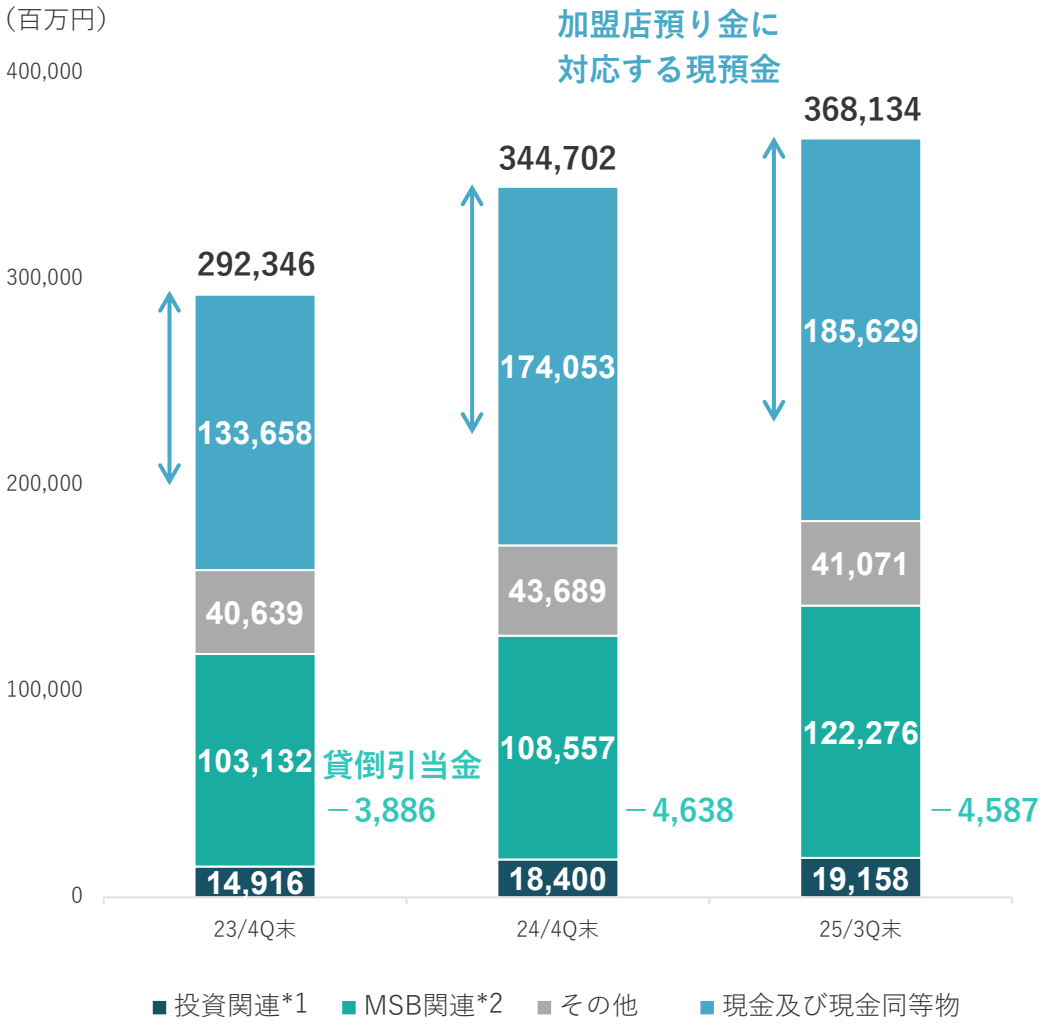
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4. 財務ハイライト・参考資料

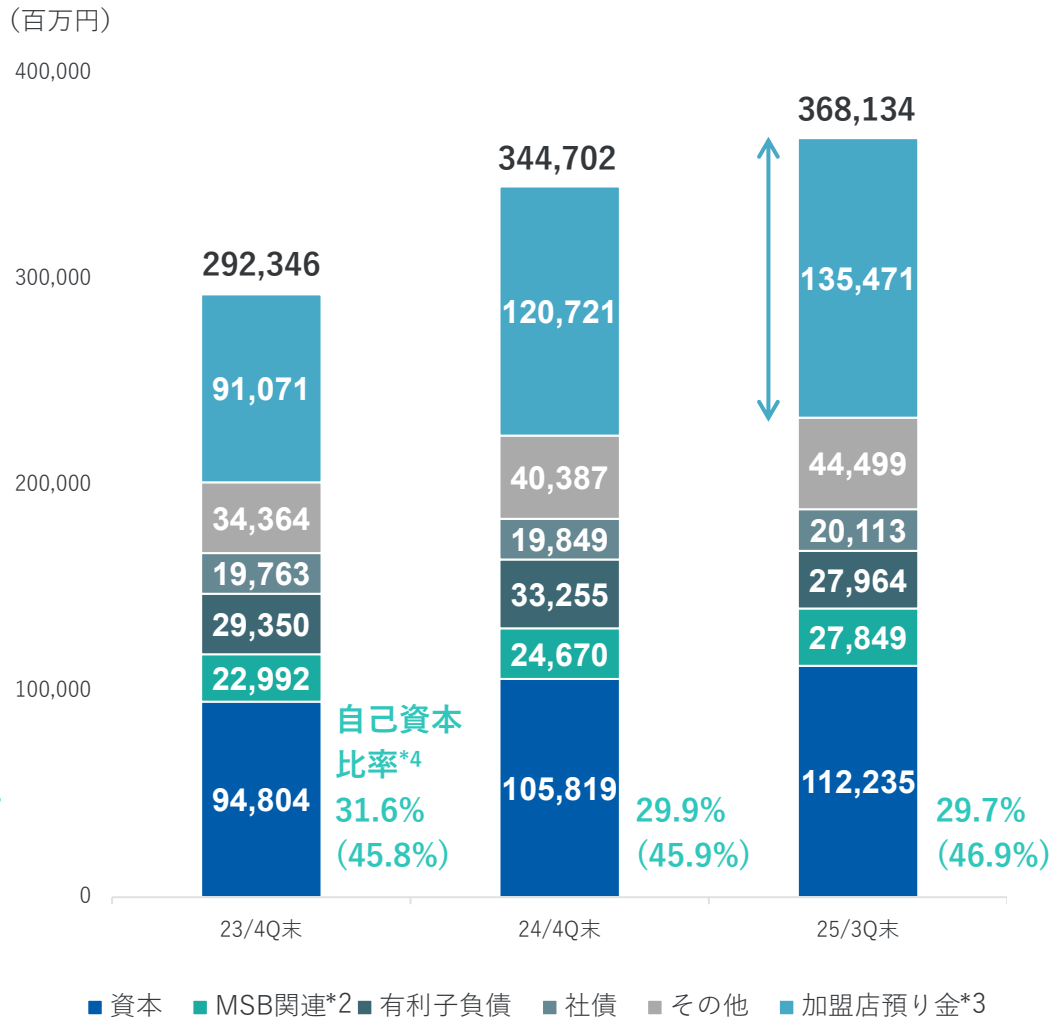
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

事業拡大に伴い加盟店預り金及びMSB関連資産が増加

資産



負債・資本

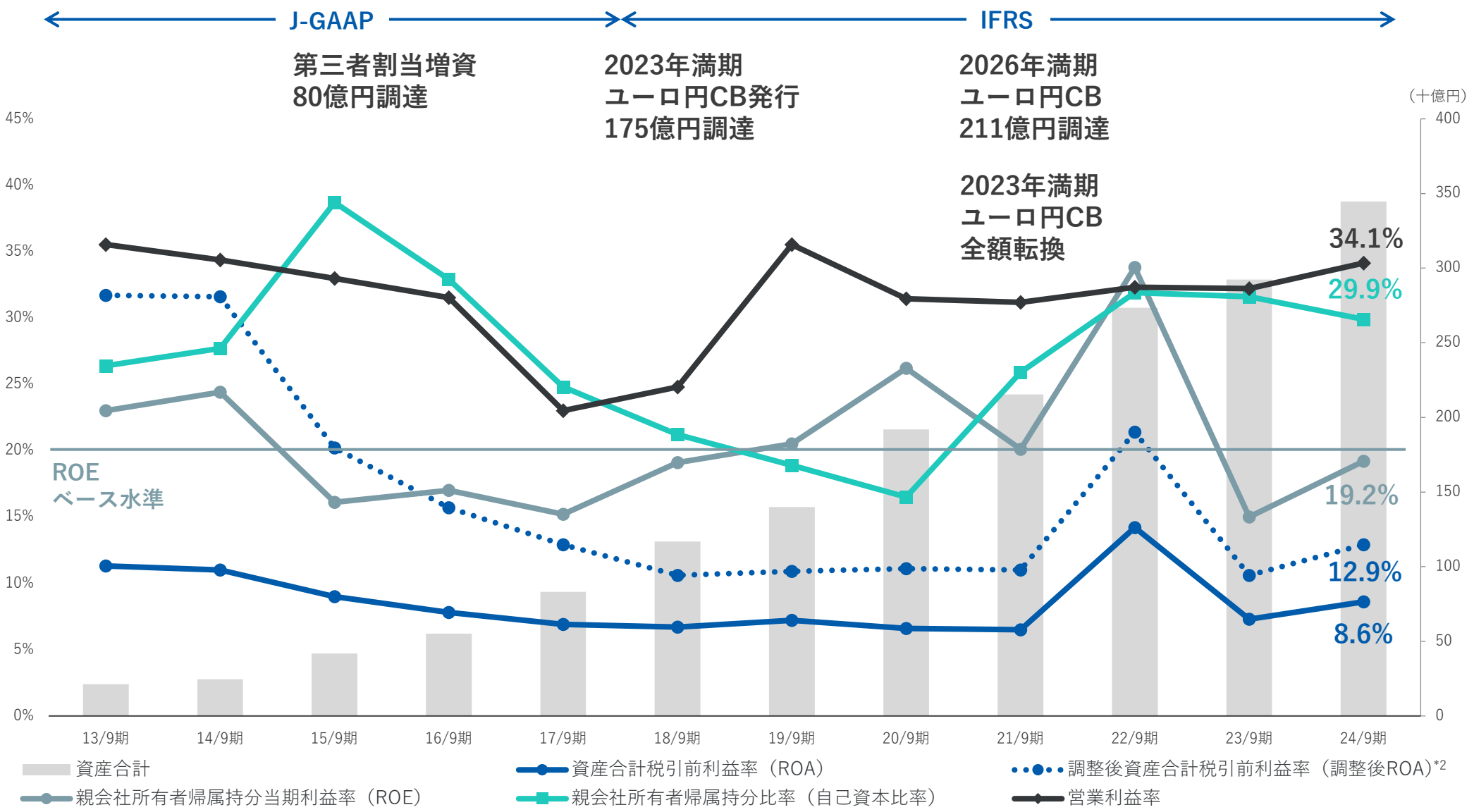


*1 投資有価証券勘定及び持分法で処理される有価証券
*2 MSB関連資産：リース債権、短期貸付金、前渡金、未収入金（貸倒引当金控除後）、MSB関連負債：未払金　*3 代表加盟店契約の加盟店による預り金
*4 自己資本比率：親会社所有者帰属持分比率（親会社の所有者に帰属する持分合計/資産合計）。括弧内は調整後親会社所有者帰属持分比率（親会社の所有者に帰属する持分合計/（資産合計ー加盟店預り金））
*5 金融資産及び金融負債については、一部相殺された金額で計上

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.1.2 主要連結財務指標*1（年推移）

収益性・資本効率・資本基盤のバランスを図り事業運営



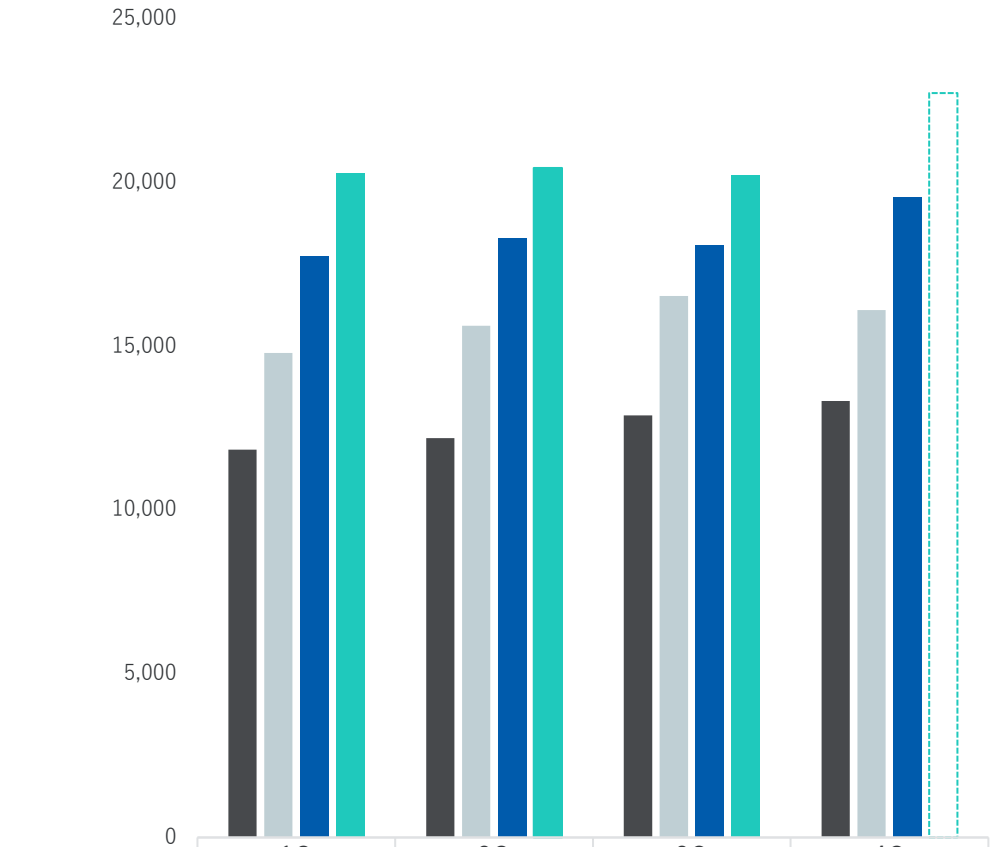
*1 2018年9月より国際会計基準（IFRS）を適用。2017年9月期以前の日本基準（J-GAAP）において、資産合計は総資産、資本合計は純資産、親会社所有者帰属持分比率は自己資本比率、資産合計税引前利益率（ROA）は総資産経常利益率、親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）は自己資本当期利益率を表示。
*2 国際会計基準（IFRS）では税引前利益を分子、加盟店預り金を除く資産合計を分母、日本基準（J-GAAP）では経常利益を分子、預り金を除く総資産を分母として算出

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.2.1 連結売上収益・営業利益（四半期推移）

連結売上収益

（百万円）

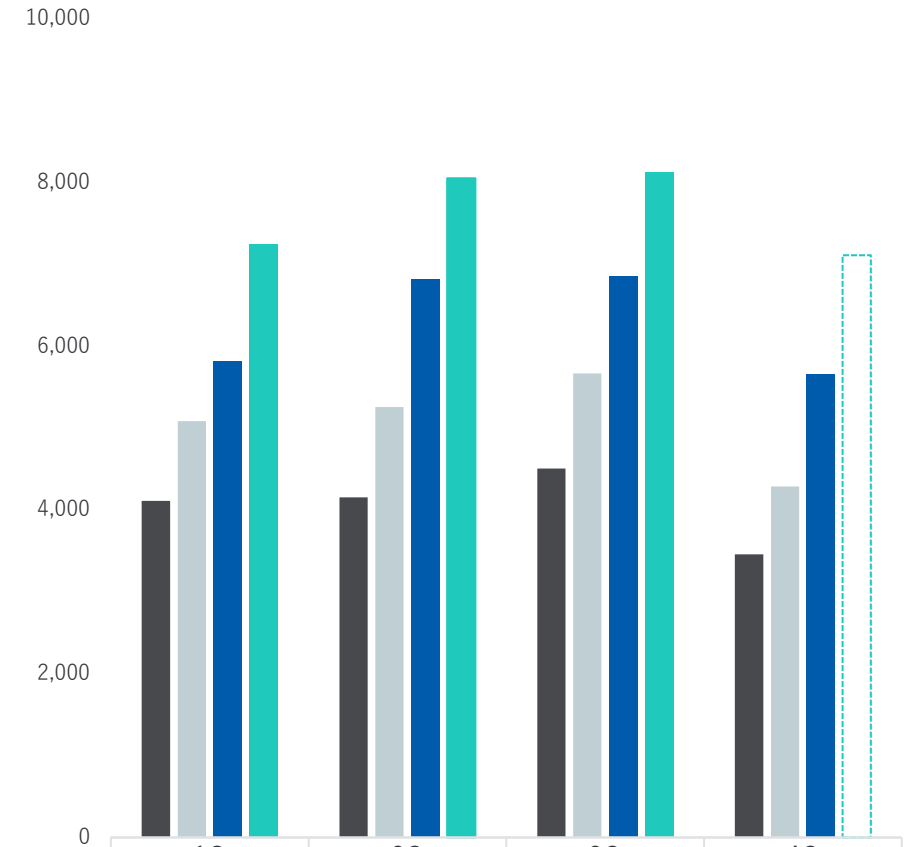


	1Q	2Q	3Q	4Q
2022年9月期	11,857	12,201	12,897	13,341
2023年9月期	14,813	15,641	16,546	16,118
2024年9月期	17,785	18,313	18,096	19,588
2025年9月期	20,295	20,462	20,245	

2022年9月期　2023年9月期　2024年9月期　2025年9月期

連結営業利益

（百万円）



	1Q	2Q	3Q	4Q
2022年9月期	4,116	4,159	4,511	3,461
2023年9月期	5,090	5,260	5,671	4,290
2024年9月期	5,830	6,822	6,866	5,668
2025年9月期	7,254	8,059	8,130	

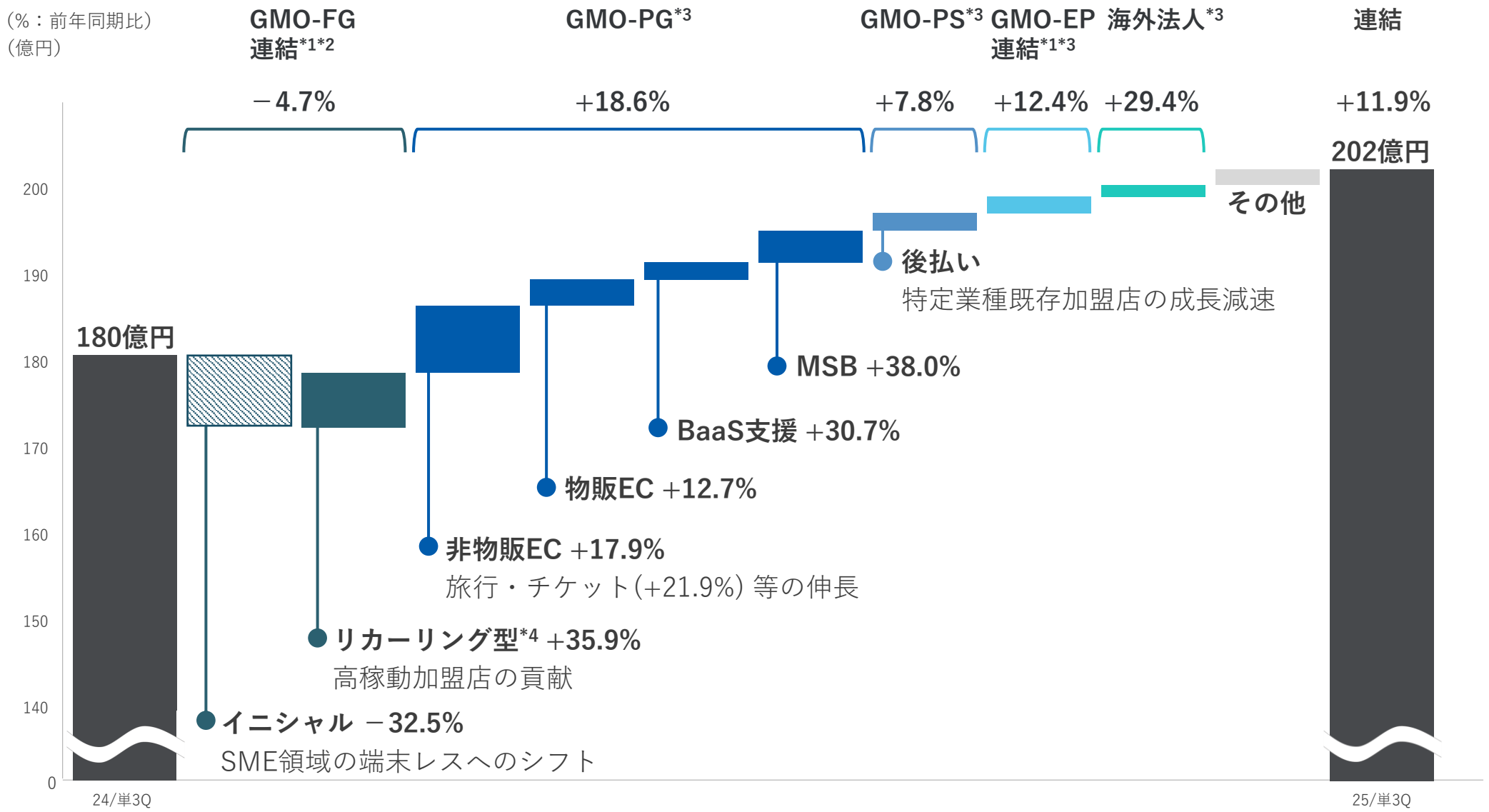
2022年9月期　2023年9月期　2024年9月期　2025年9月期

＊2025年9月期4Qの連結売上収益・営業利益は、期初業績予想に基づく数値

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.2.2 連結売上収益の増減要因（単Q）

FGイニシャル32.5%減により連結売上11.9%増

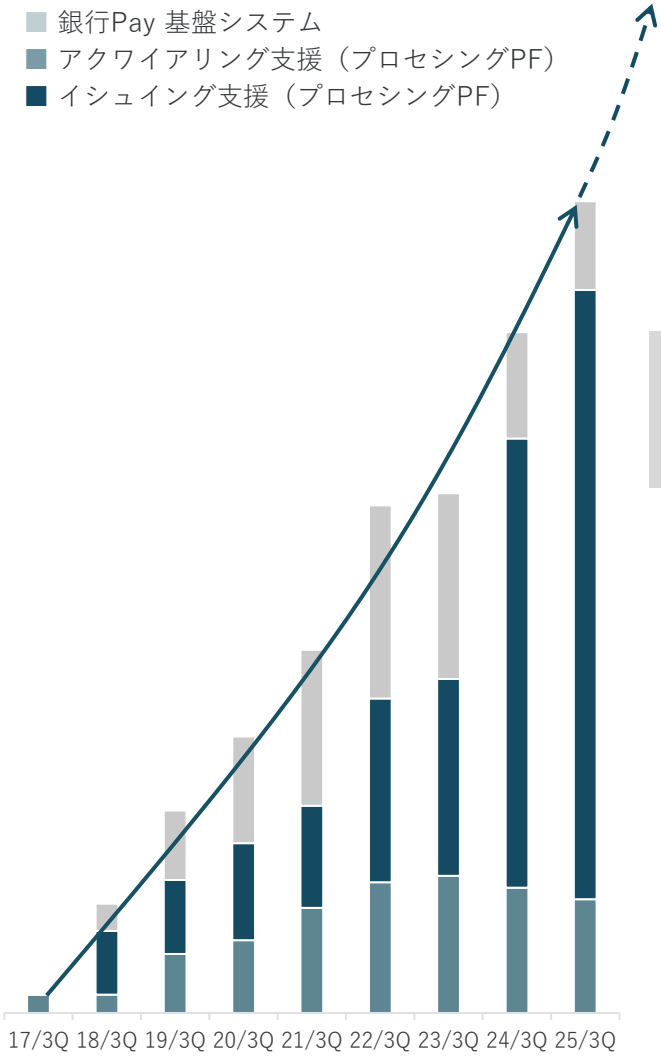


*1 GMO-FG連結：GMO-FG・GMO-CAS、GMO-EP連結：GMO-EP・GMO-RP
*2 GMO-FG連結における業績数値　*3 各社売上はGMO-PG連結消去前の数値。
*4リカーリング型売上：主に端末販売により構成されるイニシャル売上除く、ストック・フィー・スプレッド売上

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

イシュイング支援が伸長しプロセシングPF売上39.5%増

BaaS支援サービス売上*2(単3Q)



前年同期比

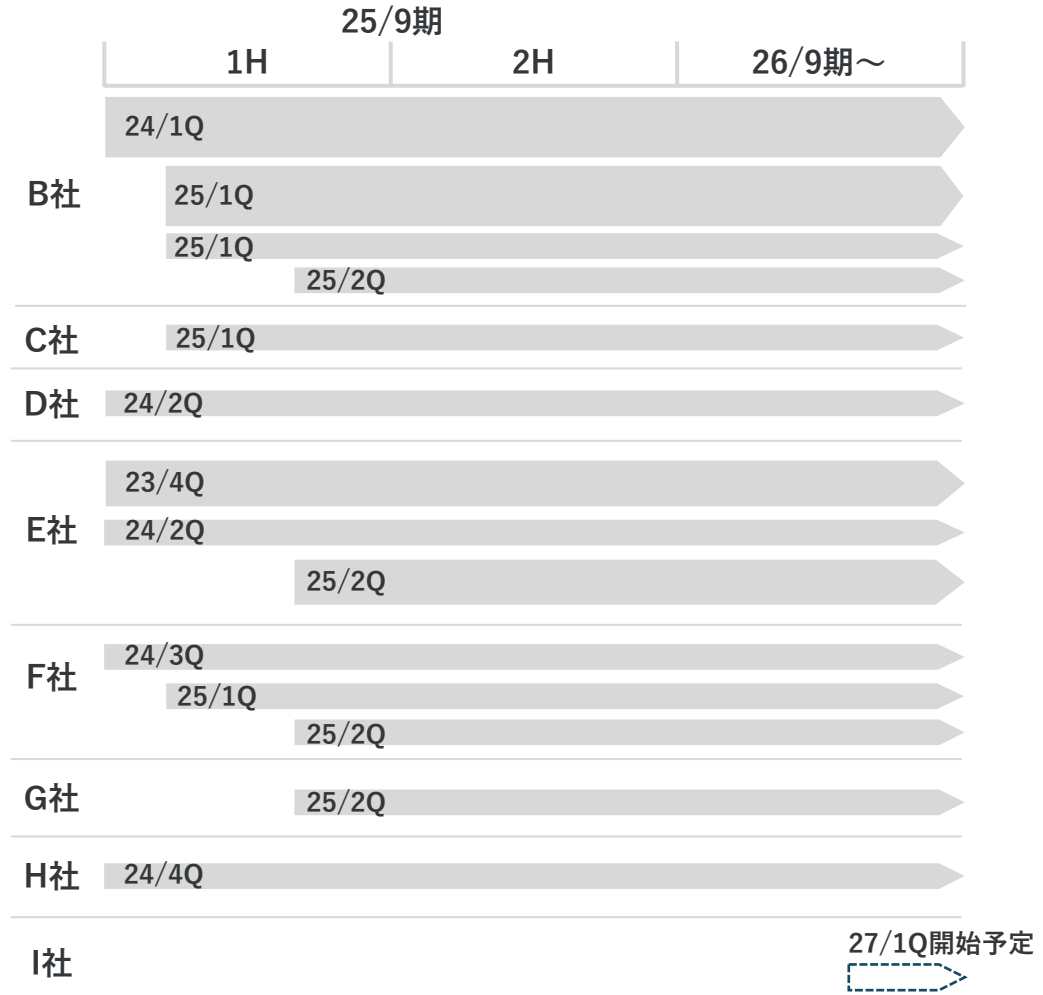
合計
+30.7%

銀行Pay
-16.8%

大手顧客の契約継続に伴う月次の売上計上額変更による要因

プロセシングPF
+39.5%

プロセシングPFの案件進捗

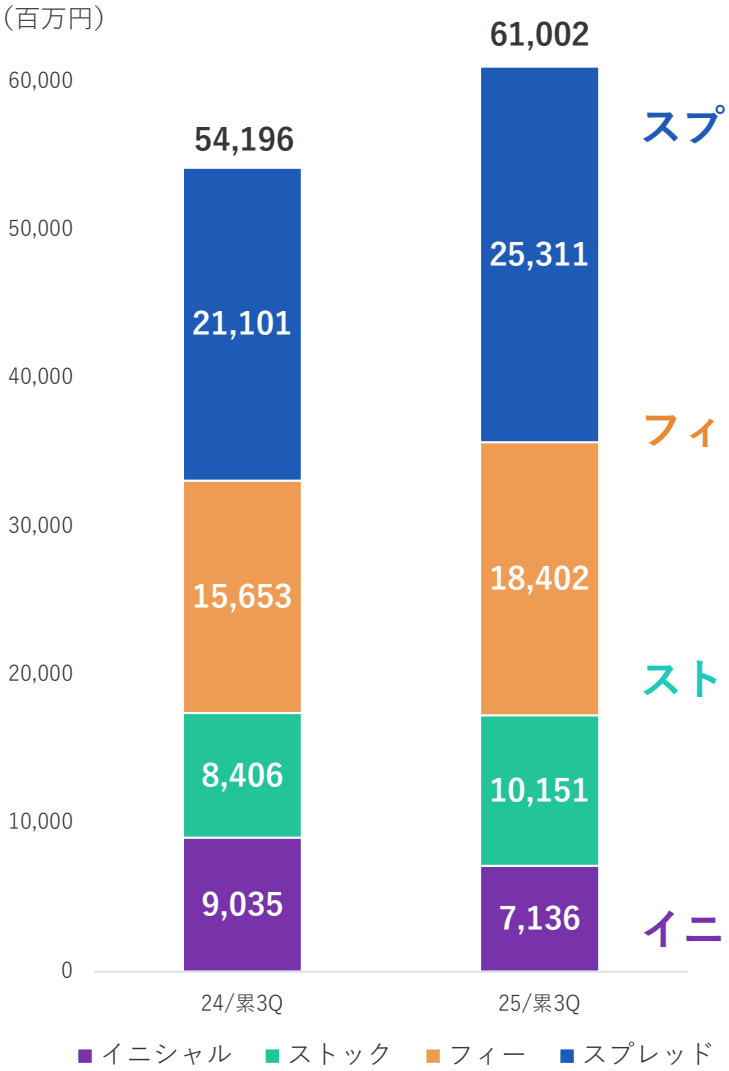


*1 Embedded Finance：埋込型金融　*2 銀行Pay及びプロセシングPFにおける、金融機関以外の事業者からの売上を含む。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.4.1 ビジネスモデル別連結売上収益の増減要因（累計）

ストック及びスプレッド売上は20%以上成長

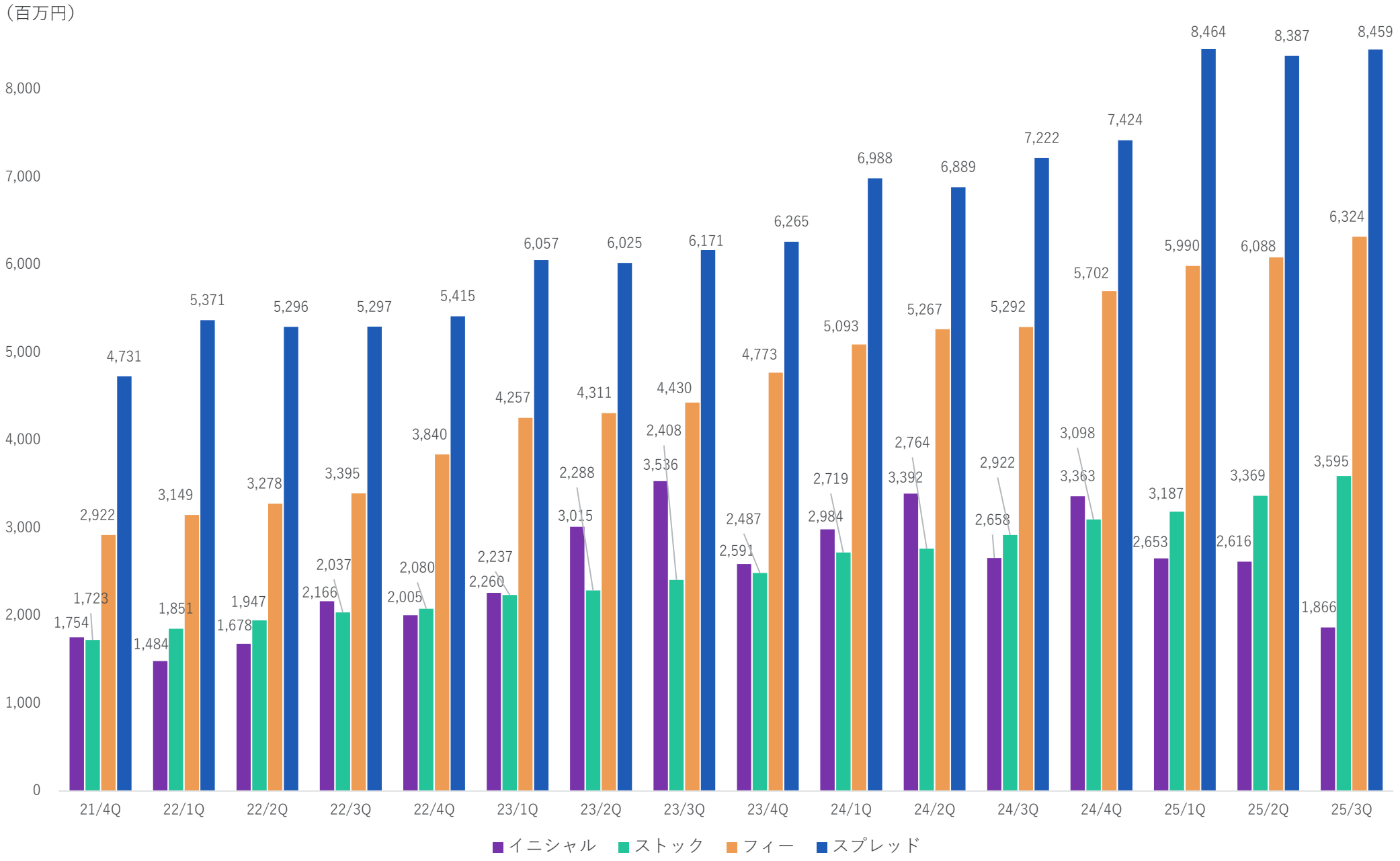


	前期比		増減要因*
	24/累3Q	25/累3Q	
スプレッド	+15.6%	+20.0%	＋ オンライン決済（GMO-PG） ＋ 海外レンディング ＋ 対面決済 － 後払い決済 － オンライン決済（GMO-EP）
フィー	+20.4%	+17.6%	＋ 送金サービス ＋ 対面決済 － 後払い決済 － オンライン決済（GMO-PG）
ストック	+21.2%	+20.8%	＋ オンライン決済（GMO-PG） ＋ BaaS支援 ＋ 対面決済 ＋ メディカル革命 byGMO
イニシャル	+2.5%	－21.0%	－ 対面決済

* 連結売上収益の前年同期比（+12.6%）以上の項目を＋、未満の項目をーと表記

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.4.2 ビジネスモデル別連結売上収益（四半期推移）

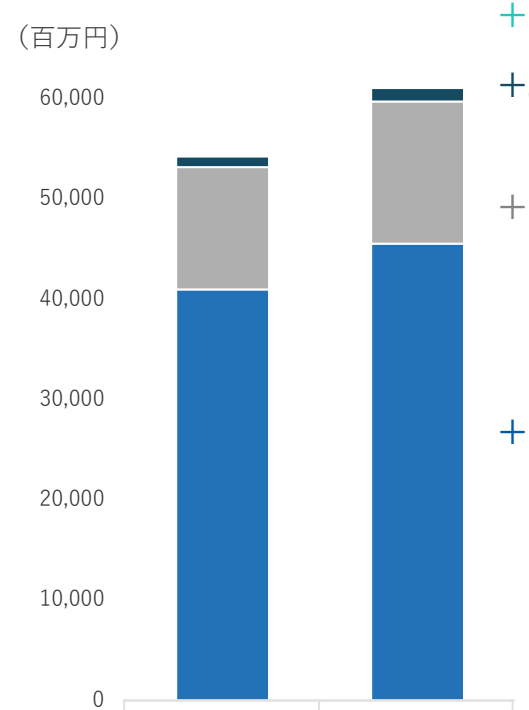


Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.5.1 セグメント別連結業績の増減要因（累計）

金融関連事業は与信関連費用の正常化により26.9%増益

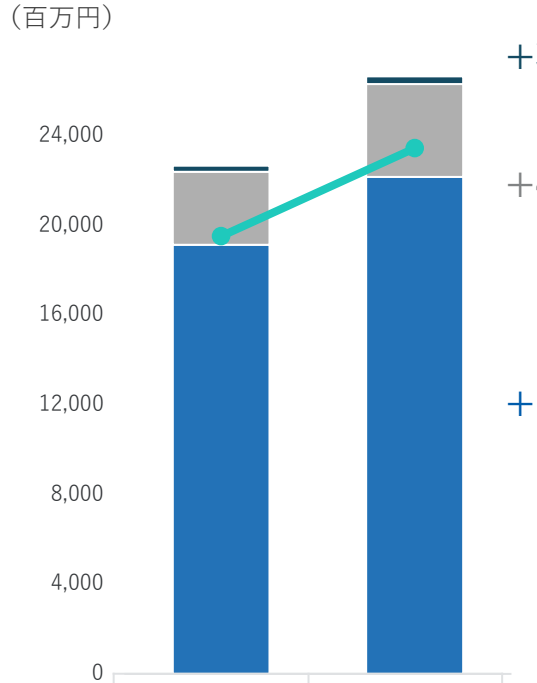
セグメント別売上収益*



	24/累3Q	25/累3Q
決済活性化事業	1,063	1,336
金融関連事業	12,198	14,191
決済代行事業	41,016	45,575
合計	54,196	61,002

前年同期比	24/累3Q	25/累3Q
合計	+15.3%	+12.6%
金融関連事業	+27.7%	+25.6%
決済代行事業	+17.4%	+16.3% ＋送金サービス ＋海外レンディング ＋即給 byGMO －GMO後払い
決済活性化事業	+14.6%	+11.1% ＋オンライン決済（GMO-PG） ＋オンライン決済（GMO-EP） ＋対面リカーリング －対面イニシャル

セグメント別損益*



	24/累3Q	25/累3Q
決済活性化事業	278	350
金融関連事業	3,252	4,127
決済代行事業	19,138	22,173
営業利益（連結調整後）	19,518	23,444

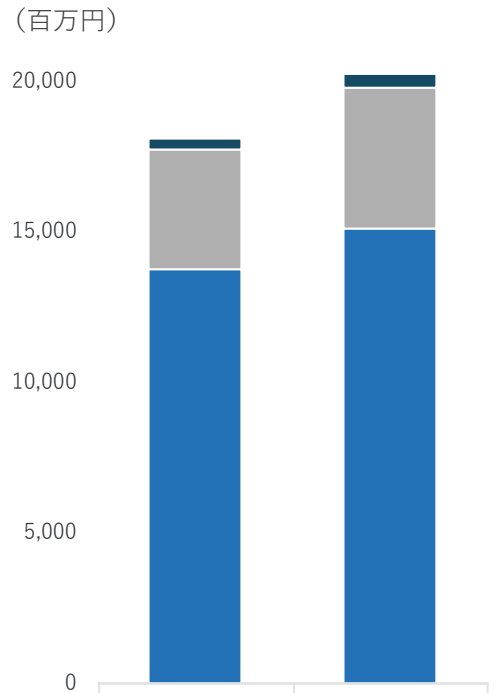
前年同期比	24/累3Q	25/累3Q
営業利益（連結調整後）	+21.8%	+20.1%
金融関連事業	+34.3%	+25.8%
決済代行事業	+43.2%	+26.9% ＋送金サービス ＋GMO後払い ＋海外レンディング
決済活性化事業	+19.5%	+15.9% ＋オンライン決済（GMO-PG） ＋対面リカーリング －一時費用

* 連結売上収益及び連結営業利益はセグメント間取引消去後の数値。売上収益は各事業セグメントの前年同期比以上の項目を＋、未満の項目を－と表記。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

決済代行事業はイニシャル売上を除くと売上19.7%増

セグメント別売上収益*

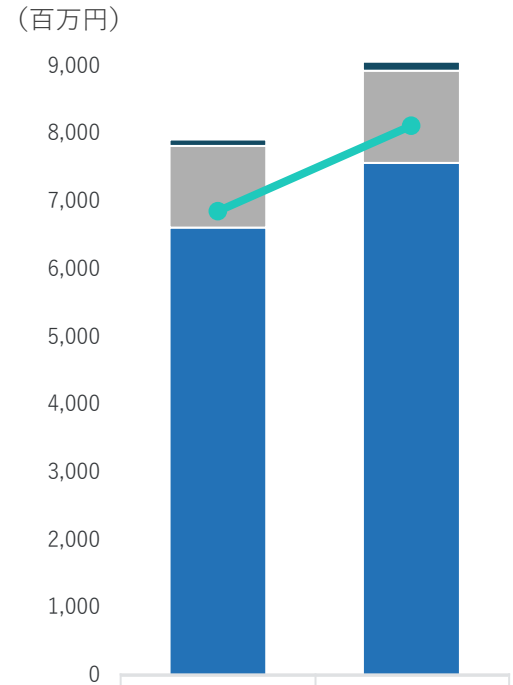


	24/単3Q	25/単3Q
■決済活性化事業	370	461
■金融関連事業	3,981	4,681
■決済代行事業	13,774	15,134
■合計	18,096	20,245

前年同期比

24/単3Q	25/単3Q	
+9.4%	+11.9%	
+16.5%	+24.5%	
+13.3%	+17.6%	＋送金サービス ＋海外レンディング ＋即給 byGMO －GMO後払い
+8.3%	+9.9%	＋オンライン決済（GMO-PG） ＋対面リカーリング －対面イニシャル
イニシャル売上を除くと		
+20.9%	+19.7%	

セグメント別損益*



	24/単3Q	25/単3Q
■決済活性化事業	93	134
■金融関連事業	1,208	1,362
■決済代行事業	6,622	7,579
■営業利益（連結調整後）	6,866	8,130

前年同期比

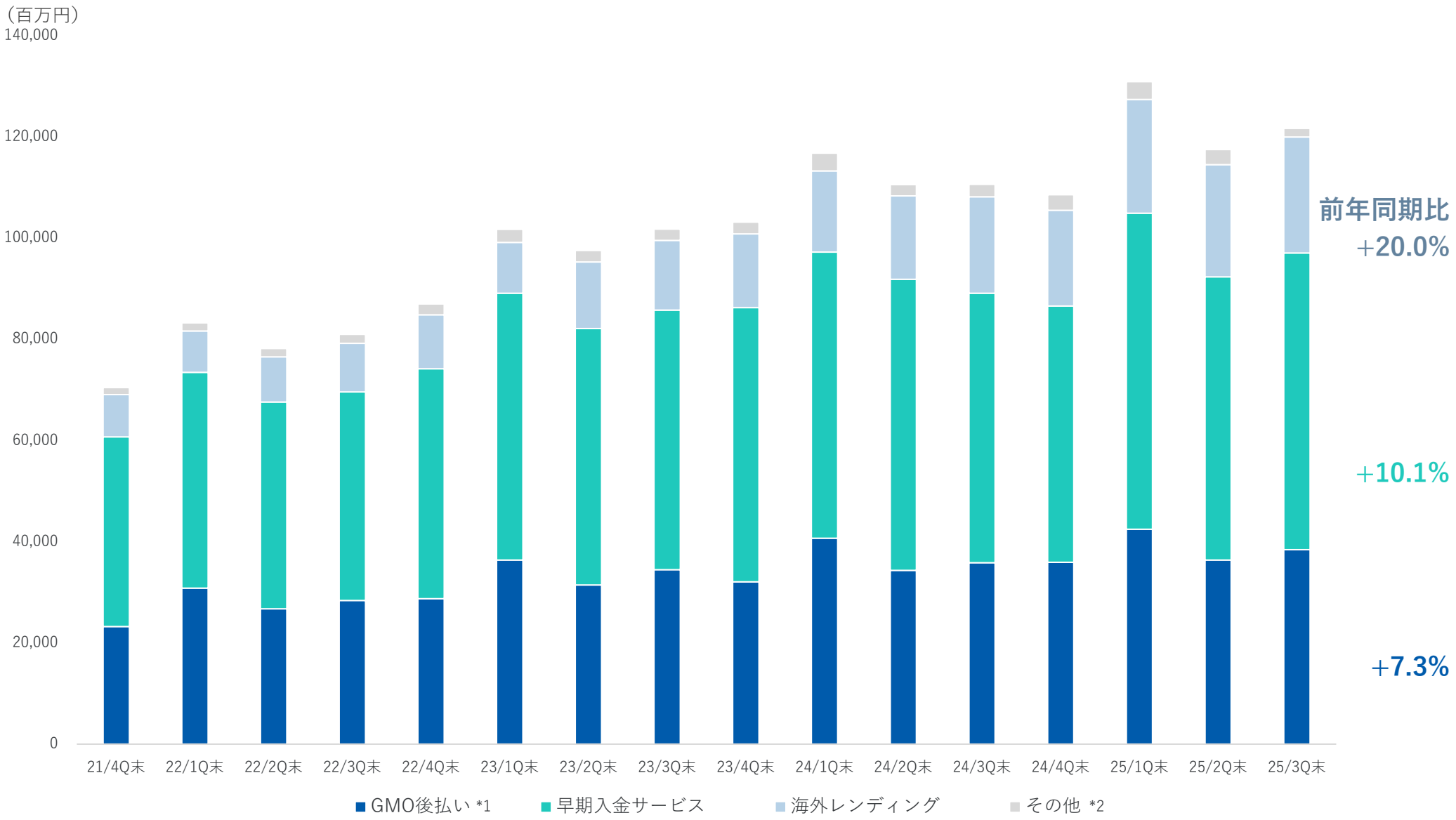
24/単3Q	25/単3Q	
+21.1%	+18.4%	
+0.3%	+44.3%	
+52.9%	+12.7%	＋送金サービス ＋海外レンディング －GMO後払い
+16.8%	+14.4%	＋オンライン決済（GMO-PG） ＋対面リカーリング

* 連結売上収益及び連結営業利益はセグメント間取引消去後の数値。売上収益は各事業セグメントの前年同期比以上の項目を＋、未満の項目を－と表記。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.6.1 FinTech関連アセット（四半期推移）

FinTech関連アセット

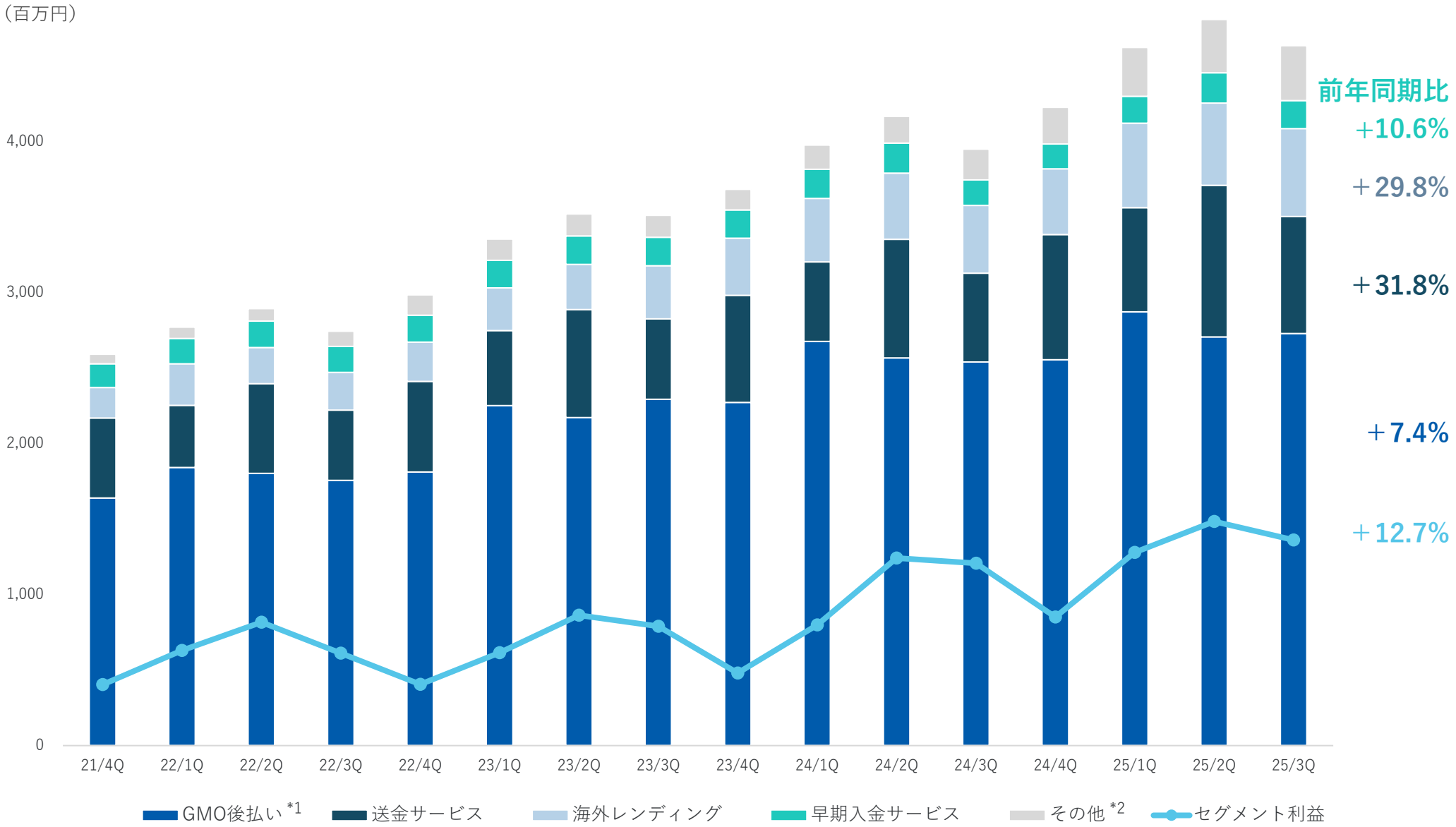


*1 GMO後払い関連アセット（未収入金）は貸倒引当金控除後の数値　*2 その他：国内レンディング、BtoBファクタリング、ファイナンスリース、こんど払い、即給 byGMOの合計

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.6.2 FinTech売上・利益（四半期推移）

FinTechセグメント売上・利益

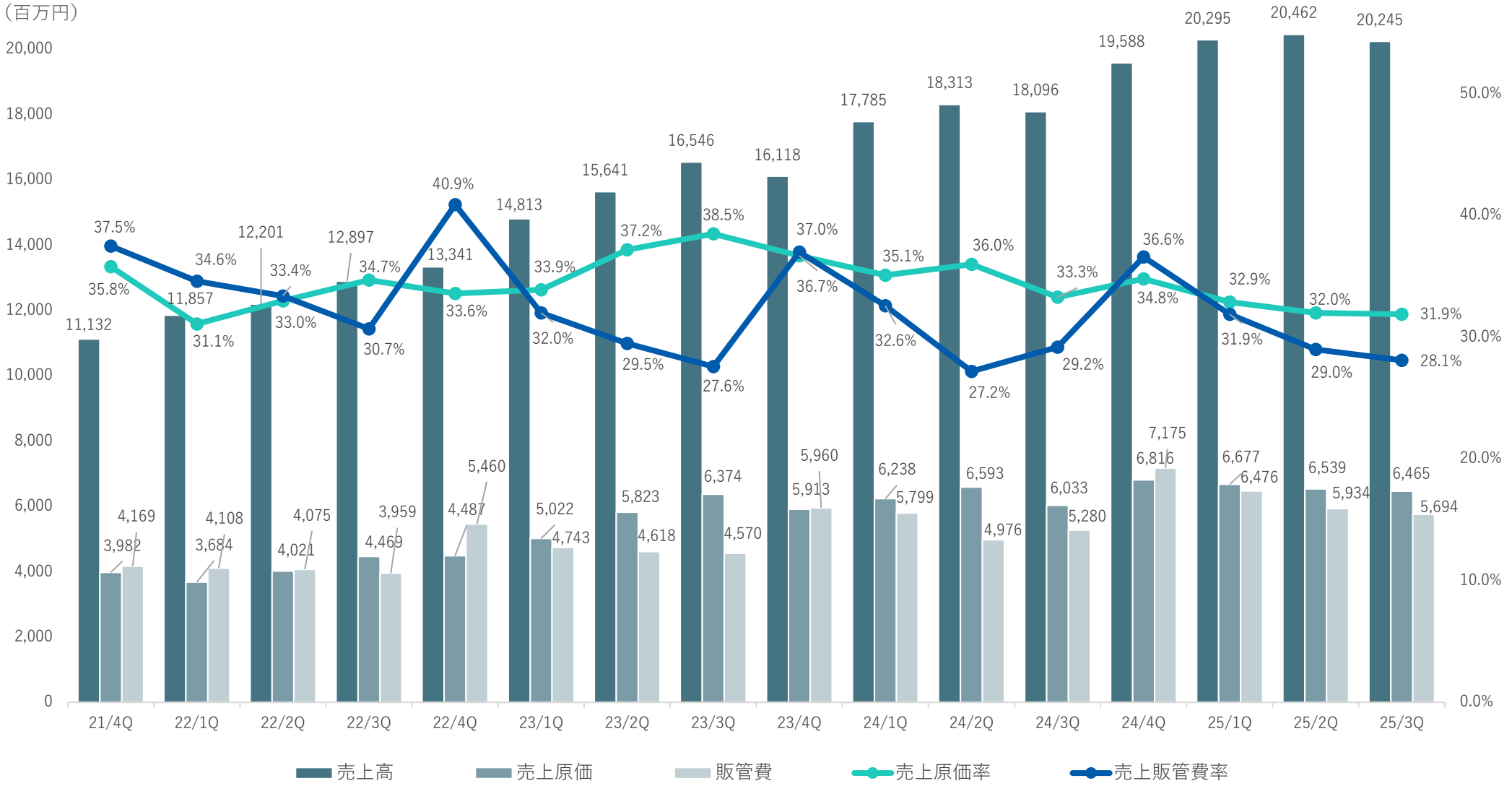


*1 2022年9月より、後払いにおいてコンビニ収納代行費用の値上げに伴う手数料を改定
*2 その他：国内レンディング、BtoBファクタリング、ファイナンスリース、BtoB売掛保証、BtoB支払保証、こんど払い、即給 byGMOの合計

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

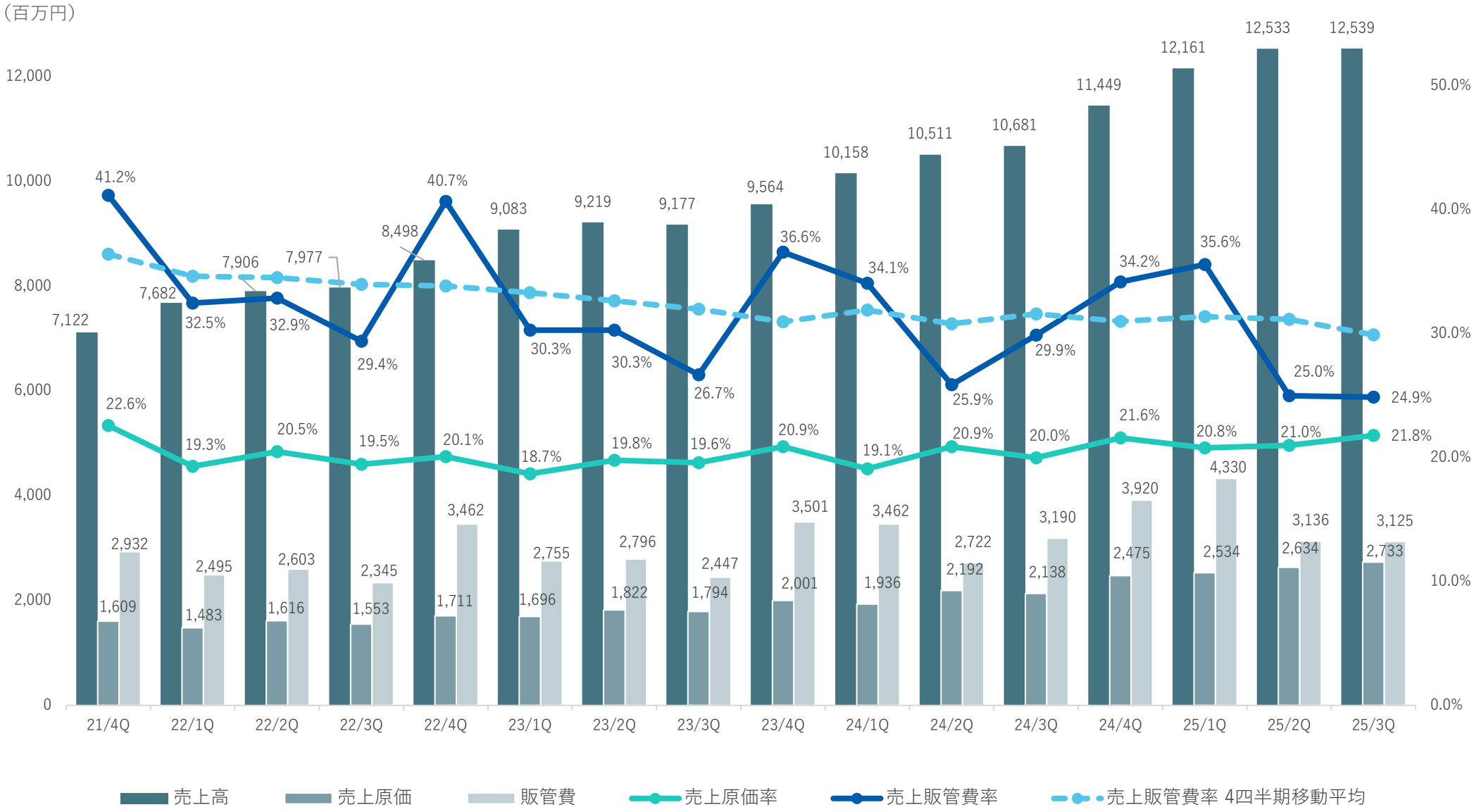
4.7.1 連結売上原価率・販管費率（四半期推移）

売上構成比の変化により原価率が変動



Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

オンライン決済ビジネスは原価率が安定的に推移



* 連結消去前の数値

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

直近12カ月合計の連結決済処理金額は21.3兆円に

		稼動店舗数[*1]/ID数[*2]	決済処理件数[*2*3]		決済処理金額[*2]	
		25/3Q末	25/単3Q	直近12カ月合計	25/単3Q	直近12カ月合計
連結		-	22.9億件	85.0億件	5.4兆円	21.3兆円
	前年同期比	-	+22.9%	+19.9%	+16.1%	+20.0%
オンライン		164,276 店	19.2億件	72.2億件	3.2兆円	13.0兆円
	前年同期比	+5.5%	+19.9%	+16.2%	+8.1%	+12.3%
対面[*2]		424,534 ID	3.6億件	12.8億件	2.2兆円	8.2兆円
	前年同期比	+17.5%	+41.4%	+46.0%	+29.7%	+34.4%

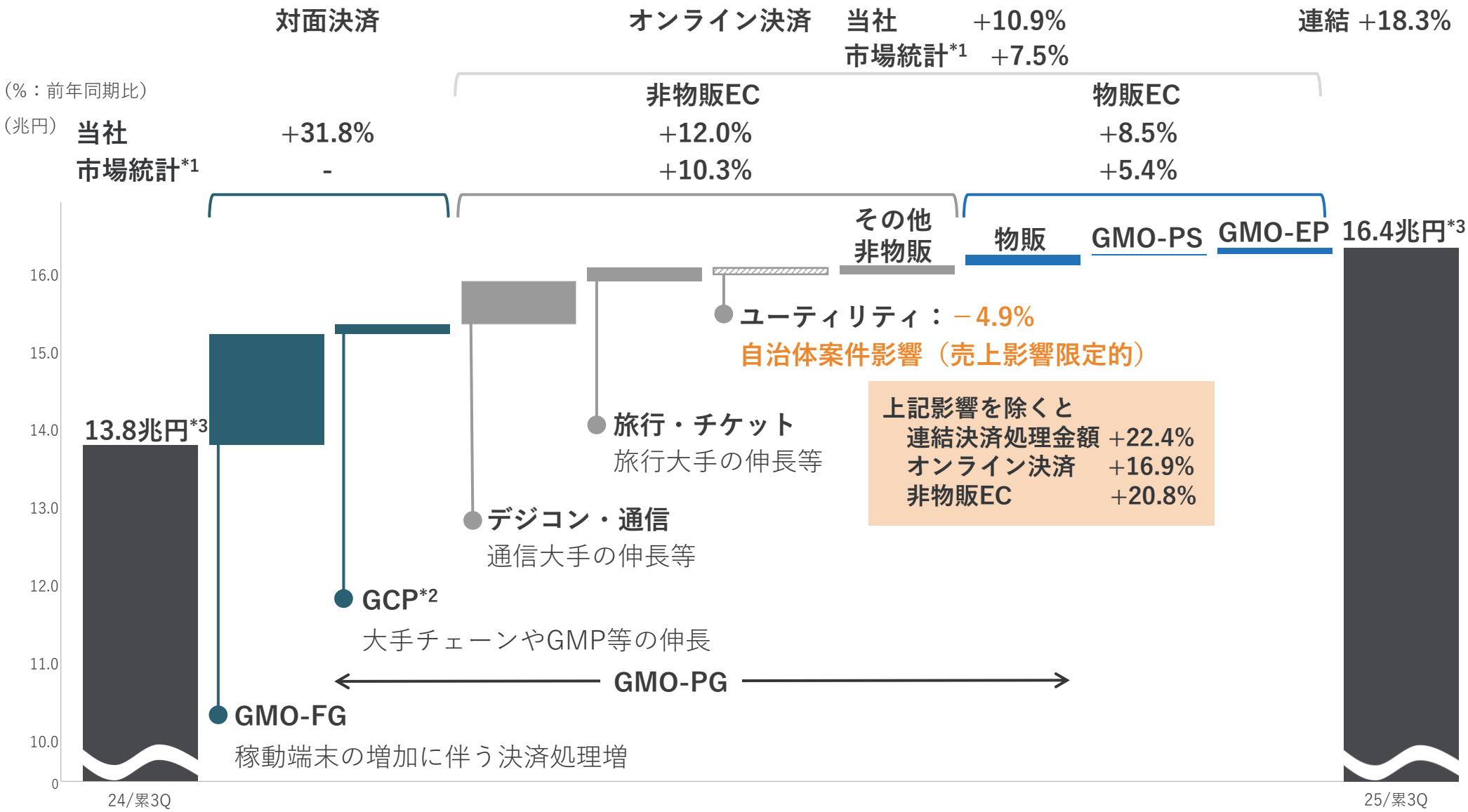
オンライン決済処理金額における代表加盟店契約の割合[*4]：約45%

*1 稼動店舗数は23/4Qより計上基準を変更。特定案件及びfincode byGMOを除く。これらの案件を含む同時点の加盟店ID数は766,393店（前年同期比+15.1%）。
*2 ID数はGMO-FGの端末レスを含むアクティブID数（PGのGMO Cashless Platformは除く）。対面決済処理件数/金額はGMO-PGの対面決済（GMO Cashless Platform）含む。
*3 決済処理件数は、フィー売上の計上基準に即し、オンラインはオーソリ（仮売上）や実売上等１決済あたり複数件（１～３件）、対面は１決済あたり１件を計上。
*4 年間平均値（5%刻みで表記）

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.8.2 連結決済処理金額の増減要因（累計）

自治体案件影響を除く連結決済処理金額は22.4%増

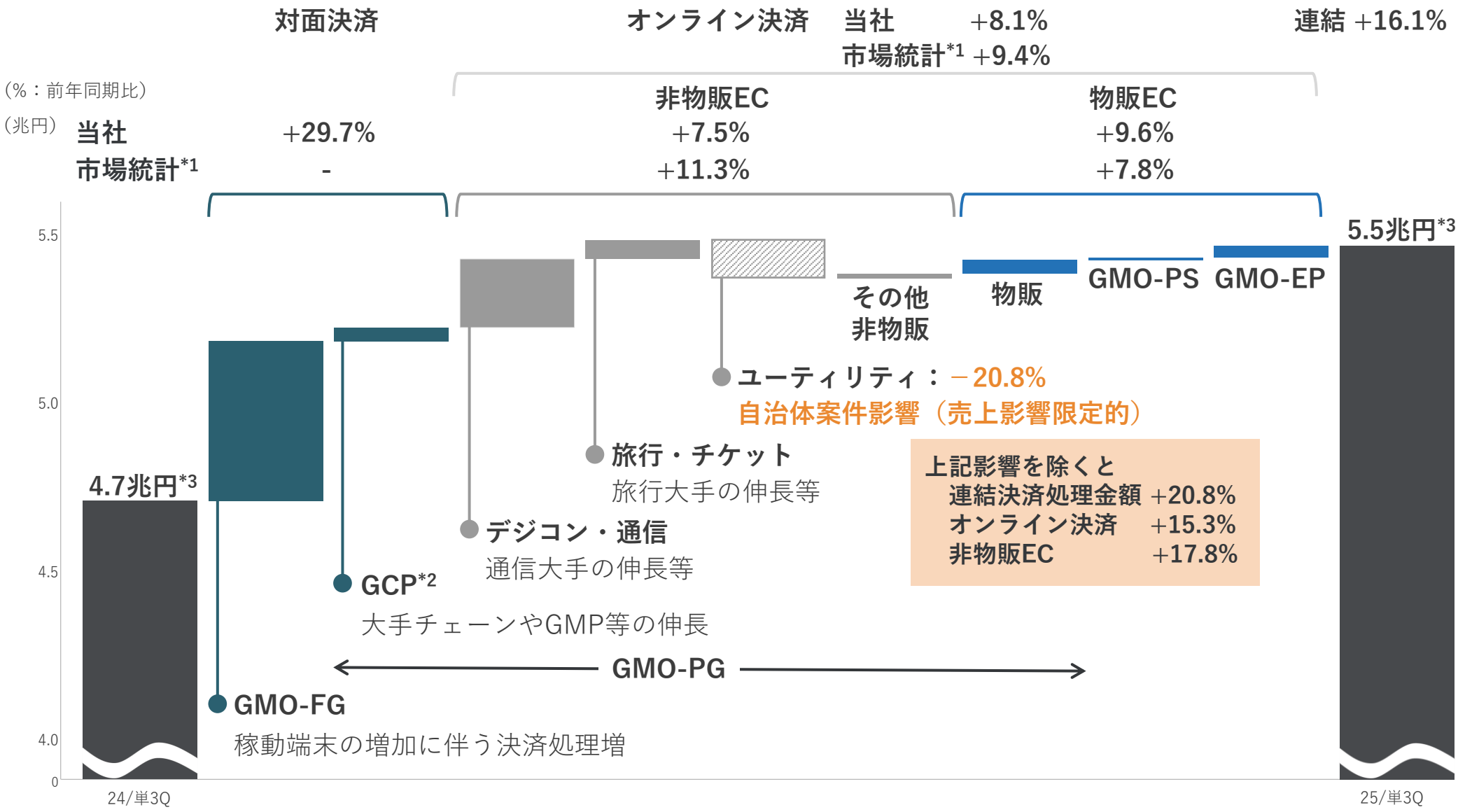


*1 EC市場：総務省「家計消費状況調査」より、1世帯当たり支出のうちインターネットを利用した支出総額を物販・非物販に分類して集計。
対面市場統計の出所である「経済産業省特定サービス産業動態統計調査」は2024年12月をもって調査終了。
*2 GMO Cashless Platform *3 兆円未満を四捨五入

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.8.3 連結決済処理金額の増減要因（単Q）

自治体案件影響を除く連結決済処理金額は20.8%増



*1 EC市場：総務省「家計消費状況調査」より、1世帯当たり支出のうちインターネットを利用した支出総額を物販・非物販に分類して集計。
対面市場統計の出所である「経済産業省特定サービス産業動態統計調査」は2024年12月をもって調査終了。
*2 GMO Cashless Platform *3 兆円未満を四捨五入

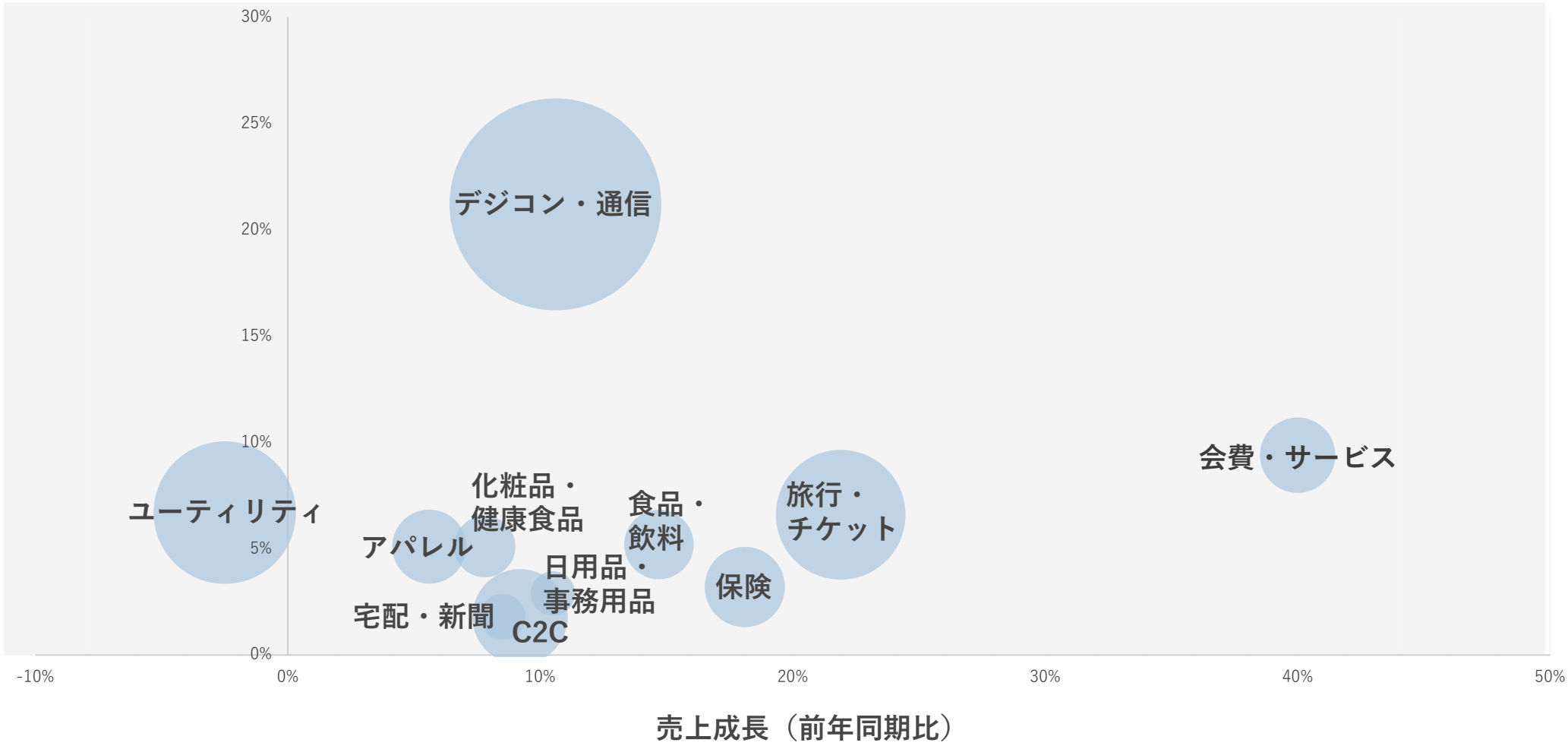
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

業種分散により安定性と成長性を両立

業種別売上構成比（縦軸）/売上成長率（横軸）分布図*

（25/単3Q実績）

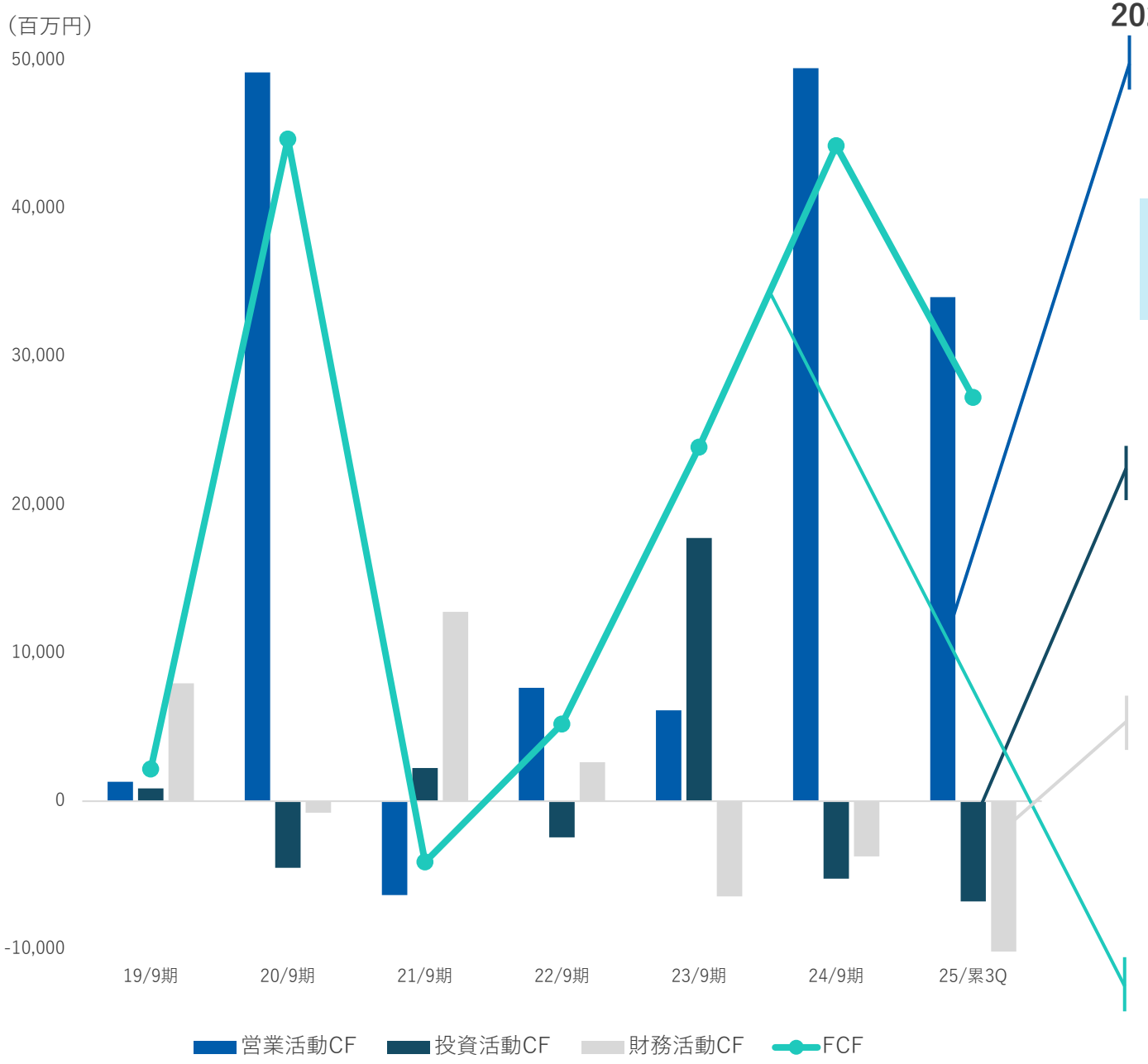
円の大きさは決済処理金額規模



* PGマルチペイメントサービスにおける業種別売上及び決済処理金額を基に作成。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.9.1 連結キャッシュフロー計算書（累計）



2025年9月期 第3四半期累計（百万円）

営業活動CF	：	**+34,018**
税引前利益		+23,938
減価償却費及び償却費		+2,870
営業債権及びその他の債権		−2,054
前渡金		−2,738
未収入金		−2,550
未払金		+2,800
預り金		+17,164
その他の金融負債		+1,426
法人所得税の支払額		−6,759
投資活動CF	：	**−6,761**
無形資産の取得		−2,609
投資有価証券の取得		−2,130
持分法投資の取得		−500
投資事業組合からの分配		+566
子会社株式の取得		−1,718
財務活動CF	：	**−16,086**
短期借入金の純増減額		−7,100
長期借入れ		+2,350
長期借入金の返済		−646
子会社の自己株式の取得		−499
配当金の支払額		−9,398
FCF	：	**+27,256**
現金及び現金同等物	：	**185,629**

主に金融関連事業

* フリーキャッシュフロー（FCF）は営業活動CFと投資活動CFの合計値、各CFの内訳は主な科目のみを記載

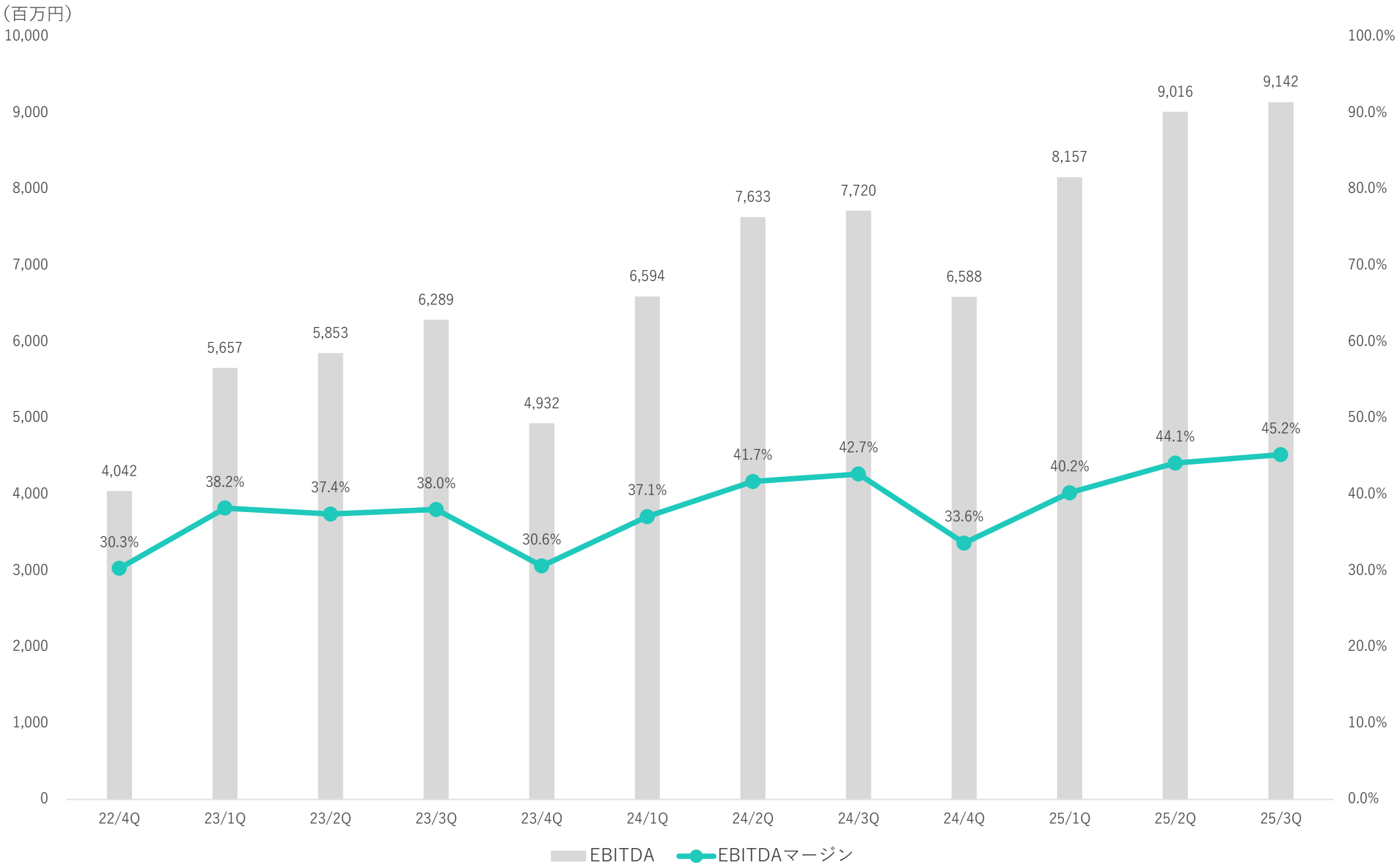
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.9.2 連結キャッシュフロー計算書の主な変動要素

	関連資産負債	事業拡大による影響
決済代行事業		
代表加盟店契約における加盟店の売上代金	預り金（負債）	負債 ▲ 営業活動CF ▲ ただし、年間数兆円の決済処理金額の期越え部分となるため、各期大きく変動
金融関連事業		
早期入金サービス	前渡金（資産）	資産 ▲ 営業活動CF ▼
後払いサービス	未収入金（資産）	資産 ▲ 営業活動CF ▼
	未払金（負債）	負債 ▲ 営業活動CF ▲

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.10 連結EBITDA*・EBITDAマージン（四半期推移）



* 営業利益と減価償却費の合計値

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

ありがとうございました

GMOペイメントゲートウェイ株式会社（東証プライム 3769）

お問合せ・個別取材のお申込みは、企業価値創造戦略 統括本部 IR部までご連絡ください。
TEL　：03-3464-0182
E-mail ：ir-contact@gmo-pg.com

IRサイトURL
https://www.gmo-pg.com/ir/

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.